

CASIO

カシオ電子レジスター

CE-2600-5

CE-2600-5S

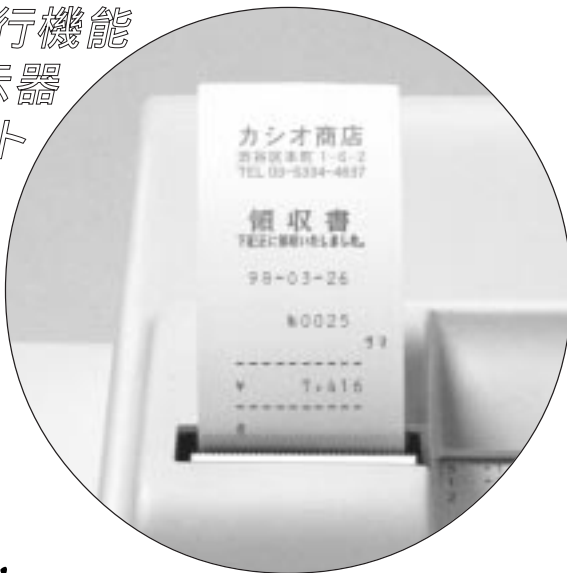
CE-2600-5M



取扱説明書

保証書別添

領収書発行機能
大型表示器
2シート
付き



CE-2600-5



CE-2600-5S



CE-2600-5M

安全上のご注意

安全上のご注意

このたびは、カシオ電子レジスターをご採用いただきまして、誠にありがとうございます。

- ご使用の前に、本書をひととおりお読みいただき、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
- 取扱説明書は、お読みになった後も大切に、わかりやすいところに保管してください。

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用になる方や他の人への危害と、財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。その表示の意味は次のようになっています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

絵表示の例



△ 記号は「気をつけるべきこと = 注意」を意味しています。
(左の例は「感電注意」です。△ は「接触注意」です。)



⊘ 記号は「してはいけないこと = 禁止」を意味しています。
(左の例は「分解禁止」です。⊘ は「接触禁止」です。
なお「絵に表わしにくい禁止」は ⊘ で表わします。)



● 記号は「しなければならないこと = 指示」を意味します。
(左の例は「差し込みプラグをコンセントから抜くこと」です。
なお「絵に表わしにくい指示」は ● で表わします。)



警

電源・電圧について



表示された電源電圧(交流)さい。また、タコ足配線をし火災・感電の原因となること

電源コードや差し込



電源コードを傷つけたり、無電源コードは、ねじったり、上に重い物を乗せたりしなの引き出し(ドロアー)の下を電源コードが破損して、火災濡れた手で差し込みプラグがあります。



キャビネットは開け



本機のキャビネットを開け部分や鋭くとがった部分がガをするおそれがあります。本機を改造しないでください。

内部に異物や水など



本機の開口部から内部に、金込んだり、落とし込んだりしヒューズなどの液体を火災や感電の原因となること万、異物や水などが本機のをコンセントから抜いて、おセンターにご連絡ください原因となることがあります。

本機を落としたり、破



万、本機を落としたり、キみプラグをコンセントからシオサービスセンターにご災や感電の原因となること

異臭や煙などの異常



万、発熱していたり、煙が常状態のまま使用すると、火差し込みプラグをコンセント上げの販売店またはカシオ

告

100V)以外の電圧で使用しないでください。
ありません。

みプラグについて

理に曲げたりしないでください。
引っぱったり、加熱したり、加工したり、
いでください。また、電源コードが本機
通るような配線はしないでください。
や感電の原因になることがあります。
に触れないでください。感電のおそれ

ないでください

ないでください。内部には電圧の高い
ありますので、感電をするおそれやケ
い。火災や感電の原因となることがあ

を入れないでください

属類や燃えやすい物などの異物を差し
ないでください。また、花瓶の水やコー
本機の内部にこぼさないでください。
とがあります。
内部に入った場合は、差し込みプラグ
買い上げの販売店またはカシオサービ
い。そのまま使用すると、火災や感電の

損したときは

ャビネットを破損した場合は、差し込
抜いて、お買い上げの販売店またはカ
連絡ください。そのまま使用すると、火
があります。

状態には

出ている、へんな臭いがするなどの異
災や感電のおそれがあります。すぐ
トから抜いてください。そして、お買い
サービスセンターにご連絡ください。



注意

設置場所について



ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでくだ
さい。落ちたり倒れたりして、ケガの原因となることがあります。
湿気やホコリの多い場所、および、調理台や加湿器のそばなど、油煙
や湯気があたるような場所に置かないでください。火災・感電の原
因となることがあります。

本機の上には物を置かないでください



本機の上に、花瓶や植木鉢、コップや液体の入った容器を置かない
でください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電の原因となる
ことがあります。
本機の上に重い物を置かないでください。置いた物のバランスが崩
れて倒れたり、落下して、ケガの原因となることがあります。

差し込みプラグを抜くときは



差し込みプラグを抜くときは、電源コードを引っぱらないでくだ
さい。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ず
プラグを持って抜いてください。

移動や長期間ご使用にならないときは



本機の移動は、差し込みプラグをコンセントから抜いて行なっ
てください。また、連休等で、長期間本機をご使用にならないときは、安
全のために差し込みプラグをコンセントから抜いてください。

引き出し(ドロアー)の注意



引き出し(ドロアー)が開く際、お子様の顔等に当たらないよう、ご
注意ください。ケガの原因となることがあります。
引き出し(ドロアー)が開いているときに、ドロアーに寄りかから
ないでください。落ちたり、倒れたりして、ケガの原因となることがあ
ります。

消耗品交換時の注意



記録紙交換等の際に、プリンターのギアに髪の毛やスカーフ等が巻
き込まれないよう、ご注意ください。ケガの原因となることがあり
ます。



プリンターのヘッド部分には触れないでください。ケガやヤケドの
原因になることがあります。

差し込みプラグはいつもきれいに



差し込みプラグは年1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と
刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因
になることがあります。

はじめに

このたびは、カシオ電子レジスターをご採用いただきまして誠にありがとうございます。

取扱説明書はお読みになったあとも大切に、わかりやすいところに保管してください。
ご使用中にわからないことや具合の悪いことがおきて困ったときにはきっとお役に立ちます。

店名スタンプの申し込みについて

製品には、店名のない規格品のスタンプがついていますので、自店専用のスタンプを作成のうえ取り付けてください。

販売店に用意されている「店名スタンプ作成注文書」に、内容を正確にハッキリと記入して販売店へお渡しください。

店名スタンプ面の大きさは「タテ 15 mm、ヨコ 30 mm」です。

店名スタンプ作成は、製品 1 台につき 1 個は無料です。

1 はじめてお使いいただくために

全体図および付属品	5
各部の働き	6
レジスターをお使いになる前の準備	9
消費税の計算について	10
ロールペーパーの取り付け方	11
一日の仕事の流れと基本的な操作	13
レシート/ジャーナル/領収書の見方	14

2 一日の操作

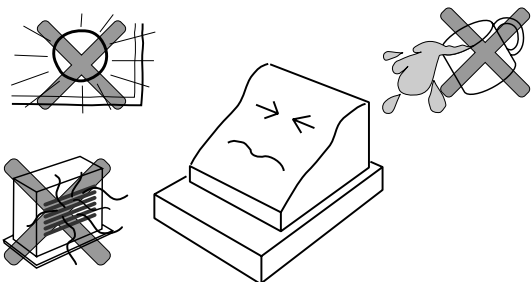
基本的なレジの操作	15
領収書発行の操作	18
キー操作をまちがえたとき(訂正の仕方)	21
返品戻しとレシート発行後の訂正	23
閉店後にしていただくこと(精算)	25

3 便利な操作

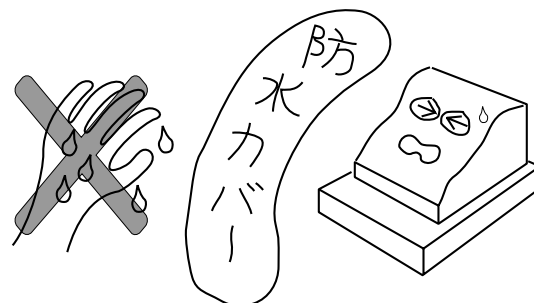
部門キーの便利な使い方	27
各キーの便利な使い方	29
いろいろな締め操作	37
点検(売上内容の確認)の仕方	40
精算(集計データの印字とクリアー)の仕方	42

お願い《次のことは必ず守ってください》

温度が高くなる所や、水がかかる所には置かないでください。



ぬれた手で操作するお店では、防水カバーをお買い求めください。



目次

4 よく使う設定の仕方

- 時刻・日付の修正 45
- 部門単価の設定 46
- 割引率、割増し率の設定 47
- 5 円丸め、10 円丸めの設定 47

5 消費税の設定

- 消費税の課税方式の設定 48
- 消費税の内容に変更が生じた場合 51
- その他の消費税関連の設定 52

6 いろいろな設定の仕方

- レジ番号、%の端数処理 ~ 設定内容の確認 54

7 消耗品の交換と補充

- ロールペーパー(レシートおよびジャーナル用紙)の交換 61
- インクロールの交換 62
- 店名スタンプ用インクの補充 63
- 領収書スタンプ用インクの補充 64

8 製品仕様

- カシオ CE-2600-5/5S/5M の仕様 65

9 索引(さくいん) 66

10 こまったときには

- 故障かなと思う前に 69
- うまく動かないときは 70
- ドロアー(引き出し)が開かなくなったとき 70

アフターサービスについて

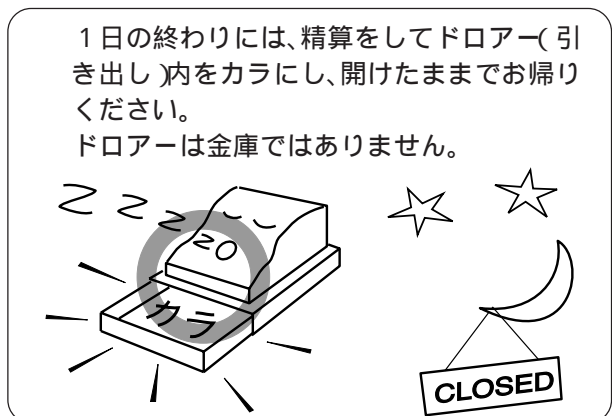
- 保証およびアフターサービスについて 裏表紙
- カシオサービスセンター一覧表 裏表紙
- 消耗品のお申し込みは 裏表紙

本書では、登録とそれに関連した操作方法、および、どうしてもお店で行なわなければならないセットの方法について説明します。なお、注記等が必要な場合は次のように表わします。

- ワンポイント**操作や用語などの解説です。
- 設定ページ**設定方法を説明しているページを示します。

ご注意特に注意しなければならないことです。

ウエルドラインについて
外観にスジのように見える箇所がありますが、これは樹脂成形上の“ウエルドライン”と呼ばれるもので、ヒビやキズではありません。強度等も問題なく、ご使用にはまったく支障ありません。



はじめてお使いに

一日の操作

便利な操作

設定の仕方

消耗品の交換と補充

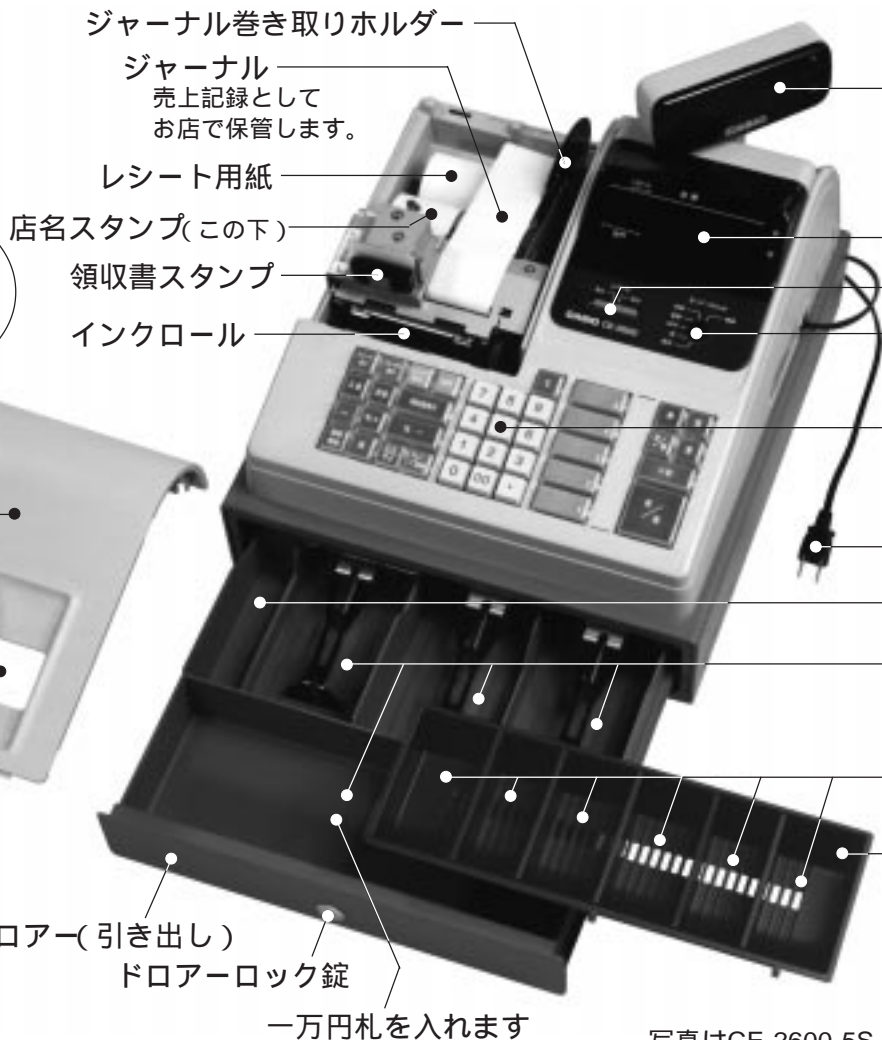
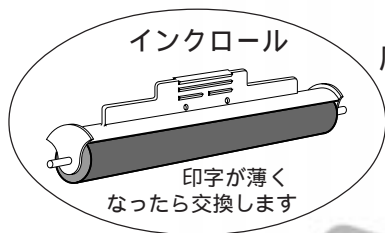
さくいん

こまったときには

1 はじめてお使いいただくために

全体図および付属品

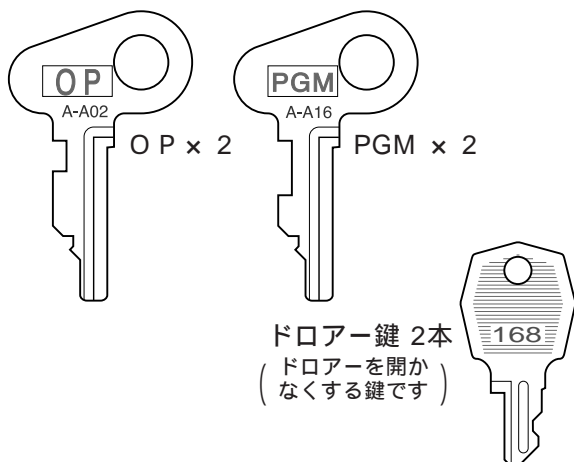
各部の名前



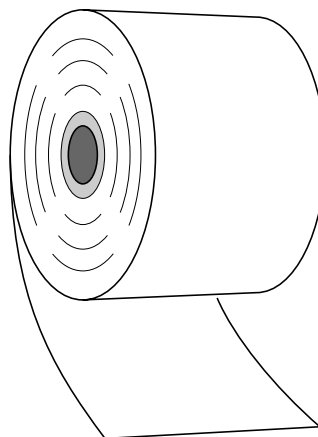
写真はCE-2600-5S

付属品

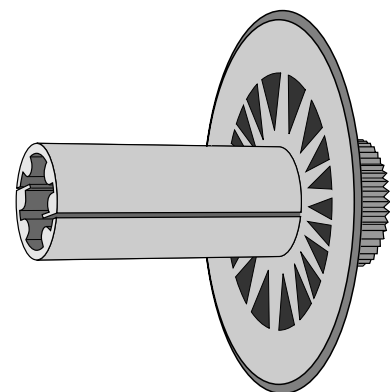
モード鍵(2種類 各2本)



ロールペーパー 2個



ジャーナル巻き取りホルダー



1 はじめてお使いいただくために

各部の働き

回転表示窓

お客様用の表示です。
見やすい角度に回転してください。
(CE-2600-5にはありません)

表示窓

レシートスイッチ

モードスイッチ

キーボード

差し込みプラグ/電源コード

棒金(包装硬貨)入れ

紙幣入れ(4ヶ所)

左端と手前は、収納容量が
少なくなっています。

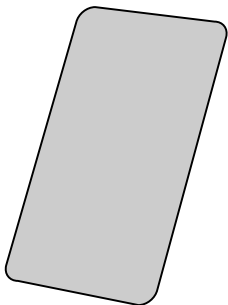
硬貨入れ(6ヶ所)

コイントレー

仕切り板は、その位置を移動
することができます。

CE-2600-5Mは、ドロアーが中型で、「紙幣
入れ」は 5ヶ所、「硬貨入れ」は着脱可能な
コイントレーで 6ヶ所になります。

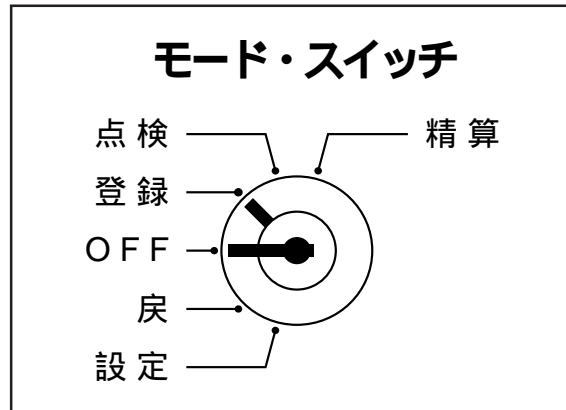
検銭板(マグネット用金属板)
(「お札置き」として使用します)
(使いやすい所に貼ってください)



CE-2600-5Mは、最初からドロアーの
前部上面に貼られています。

モードスイッチ

付属の 2 種類のモード鍵(オペレーター用、精算・設定用)で、レジスタの働きを切り替えます。



「OFF」 レジスターを使用しないとき

「登録」 売上の登録を行なうとき

「点検」 売上の点検を行なうとき

「精算」 一日の売上の精算を行なうとき

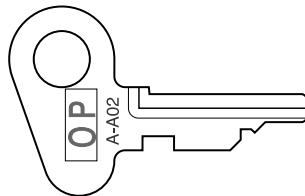
「戻」 返品(戻し)を行なうとき

「設定」 お店に合わせたいいろいろな設定を行なうとき

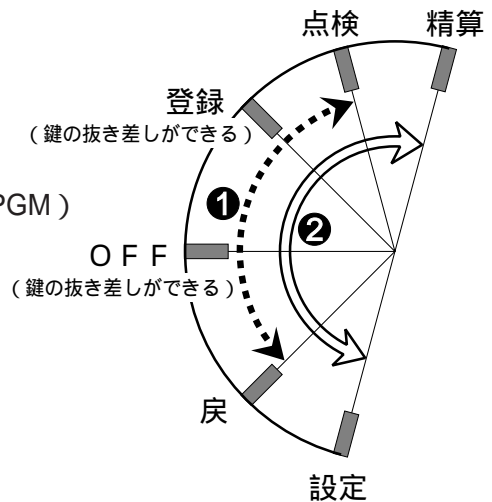
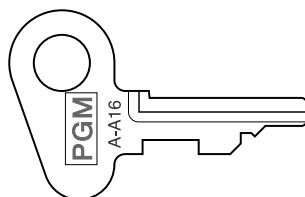
モード鍵の種類と回せる範囲

モードスイッチの切り替えには付属の「モード鍵」を使用します。
また、それぞれの鍵は回せる範囲が決められています。

① オペレーター用鍵(OP)



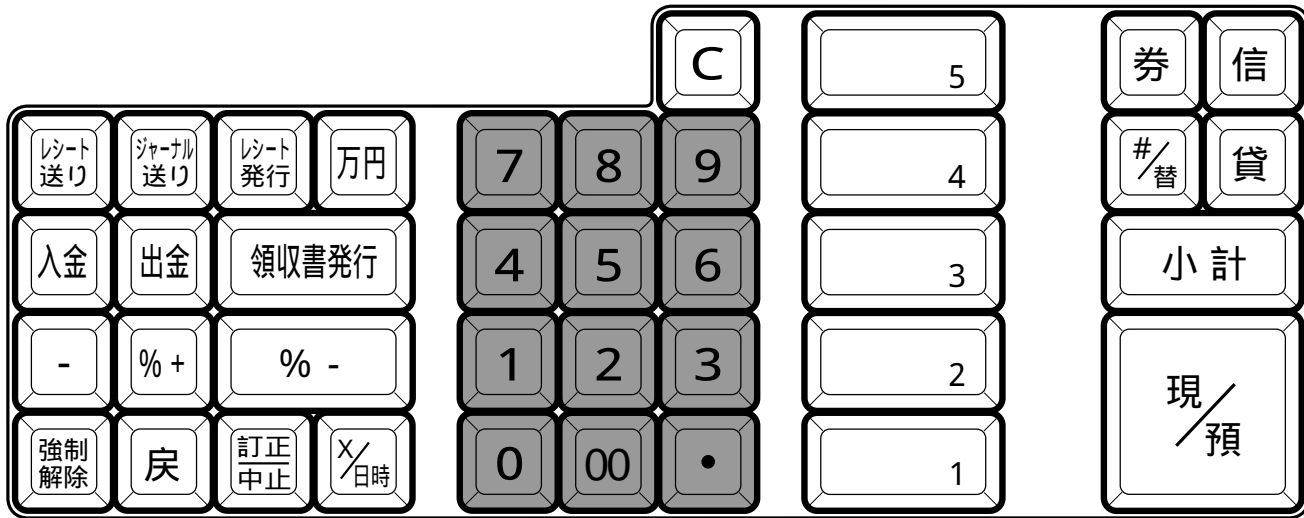
② 精算・設定・オーナー用鍵(PGM)



はじめてお使いに

1 はじめてお使いいただくために

キーボード



レシート送り レシート送りキー レシートを空送りします。

ジャーナル送り ジャーナル送りキー ... ジャーナルを空送りします。

レシート発行 レシート発行キー 後レシートを発行します。

万円 万円キー 万円札を預かったときに押します。

入金 入金キー 入金の際に押します。

出金 出金キー 出金の際に押します。

領収書発行 領収書発行キー 領収書を発行します。

- マイナスキー 値引きの際に押します。

%+ 割増しキー 割増しの際に押します。

%- 割引キー 割引の際に押します。

強制解除 強制解除キー 2回続けて押すとエラーを強制的に解除します。

戻 戻しキー 返品戻しの際に押します。

訂正中止 訂正/中止キー 直前訂正、または、取引中止

×/日時 乗算/日時キー 乗算登録、または、時刻・日

1 ~ 9、0、00、. 置数キー 数値を入れ

C クリアーキー 数字を入れまちがえ

1 ~ 5 部門キー 個々の商品を登録す

#/替 ノンアド/両替キー ノンアド印字、また

券 券売りキー 商品券での売上のと

信 信用売りキー 信用売りでの売上の

貸 貸し売りキー 貸し売りでの売上の

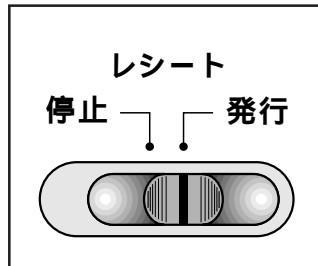
小計 小計キー 登録金額の合計(中間

現/預 現金売り/預かり金キー 登録の完了(現時きに押します。

1 はじめてお使いいただくために

はじめてお使いに


レシートスイッチ



モードスイッチが「登録」、「戻」のときだけ働きます。

「発行」.....レシートを常に発行するとき

「停止」.....レシートを発行しないとき

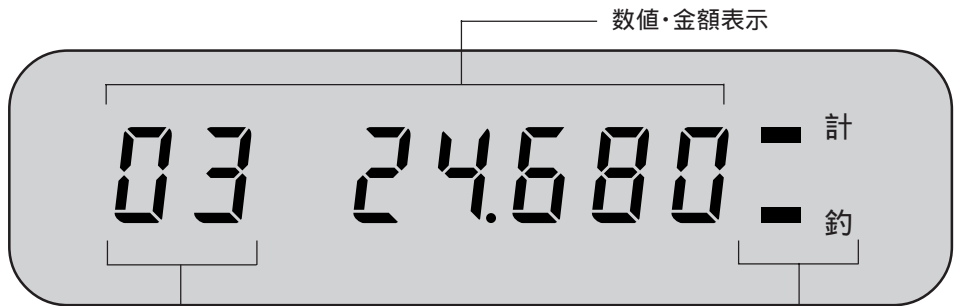
「停止」になっていても  キーで、あとからレシートを発行することができます。
(この機能を《後レシート》と言います)

表示窓 / 回転表示窓 (回転表示窓は CE-2600-5にはありません)

本体表示



回転表示 (CE-2600-5にはありません)



数値・金額表示

金額や数量、日付、時刻などを表示します。

合計/お釣り表示

合計および、お釣りをそれぞれのシンボル(■)で表示します。

部門番号・リピート回数表示

部門番号(2桁)リピート回数(1桁)を表示します。

のときに押します。

付を表示するときに押します。

るときに押します。

たときに押します。

るときに押します。

は、両替をするときに押します。

きに押します。

ときに押します。

とき押します。

合計)を見るときに押します。

金での売上)および預かり金の

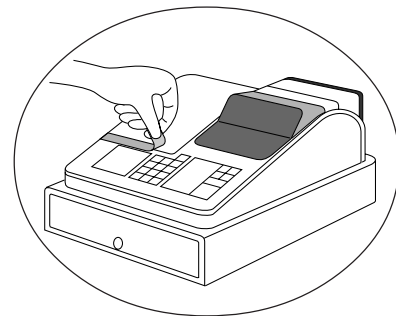
1 はじめてお使いいただくために

レジスターをお使いになる前の準備

ご購入のレジスターは、次の順番にしたがってセットしてください。

1

機械本体をはじめ付属品などのすべてを梱包箱から取り出し、本体などに止めてある保護テープをはがします。

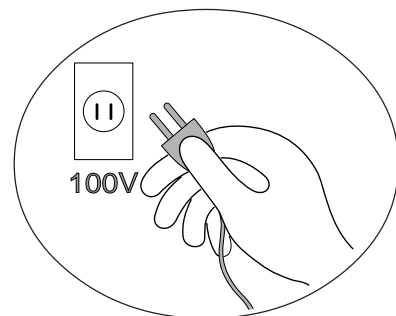


2

付属品を袋から取り出して、全部そろっているかを確認します。
(5ページ《付属品》を参照)

3

機械本体を設置場所(水平なところ)に置いた後に、差し込みプラグを家庭用 100V コンセントに確実に差し込みます。



4

モードスイッチにモード鍵を差し込み、「登録」に合わせます。
(このときプリンターが数秒間動きます)

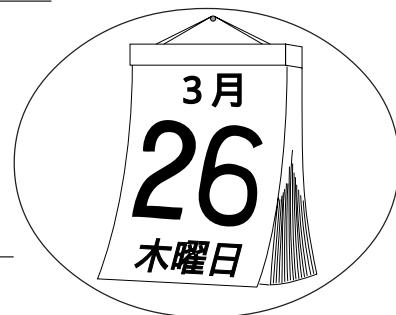


5

ロールペーパー(ジャーナル用紙とレシート用紙)を取り付けます。
(11 ~ 12ページ《ロールペーパーの取り付け方》を参照)

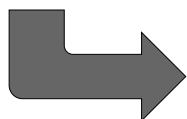
6

日付と時刻を確認し、違っていたら直します。
(31ページ《時刻および日付を表示する》を参照)
(違っているときは 45ページ《時刻・日付の修正》を参照)



7

必要に応じて、消費税の計算の仕方その他を、お店に合わせた方式に変更します。
(消費税の計算の仕方については次ページをご覧ください)



これでレジスターが使える状態になります

⇒ 一日の仕事の流れ(13ページ)へ

1 はじめてお使いいただくために

消費税の計算について

消費税の計算の仕方には次の3つの方法があります。

本機は、各部門キーに、その方式をそれぞれ設定することができますので、3種類が混在するお店でも、まちがいをなく計算することができます。

は
じ
め
て
お
使
い
に

① 外税方式	② 内税方式	③ 非課税方式
商品金額に消費税5%を付加して販売する方式	商品金額に消費税5%が含まれているものを販売する方式	消費税を計算しない(消費税を課税しない)で販売する方式
例:価格 1,000 円 （ 本体価格 1,000 円 消費税額 50 円 合計 1,050 円 受取	例:価格 1,000 円 （ 本体価格 952 円 消費税額 48 円 合計 1,000 円 受取	例:価格 1,000 円 （ 本体価格 1,000 円 消費税額 0 円 合計 1,000 円 受取

ご購入時の本機は、外税方式に設定されています。(税額の円未満は切捨て)

外税方式のお店は このままご使用いただけます。

非課税方式のお店は 非課税のみの設定の仕方 ⇒ 49、50ページ

内税方式のお店は 内税のみの設定の仕方 ⇒ 58ページ

外税 / 内税 / 非課税の商品が混在のお店は

外税 / 内税 / 非課税が混在の場合の設定の仕方 ⇒ 50ページ

設定
ページ

税額の円未満を《四捨五入》や《切上げ》とする登録の設定もできます。

消費税額の円未満の端数処理方法を設定する ⇒ 52ページ

請求額の端数(5円未満あるいは10円未満)を切捨てて請求する「5円丸め / 10円丸め」を行なうこともできます。

5円丸め、または、10円丸めを設定する ⇒ 47ページ

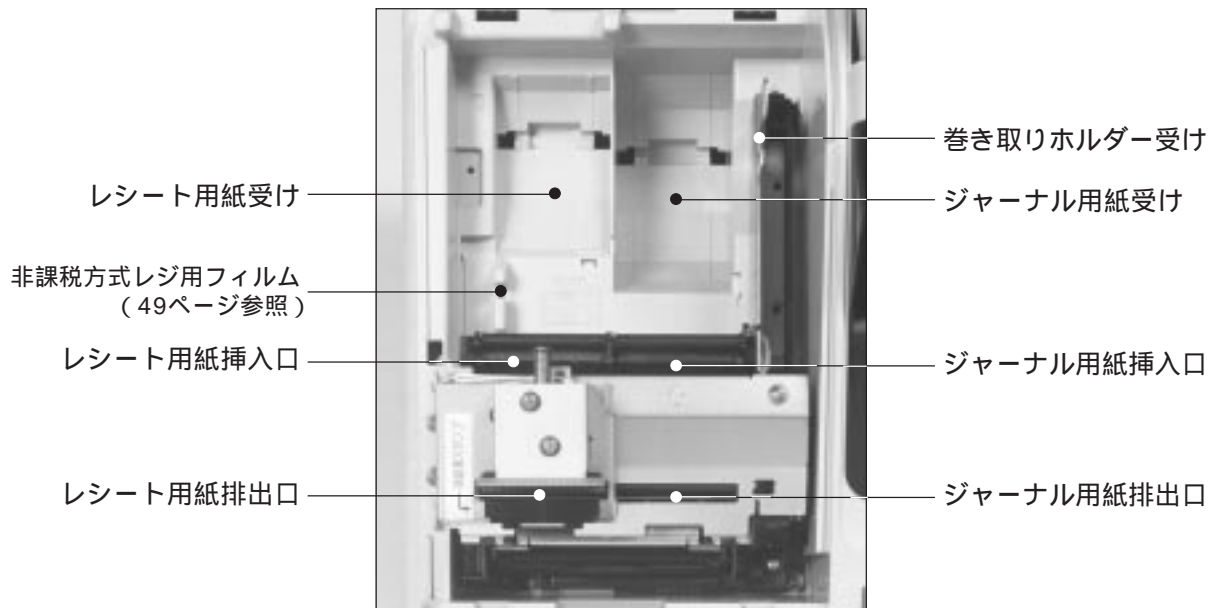
ご注意

レストランなどの飲食店では、消費税の他に特別地方消費税や奉仕料の計算が必要な場合がありますが、本機ではこれらの自動計算の設定はできません。

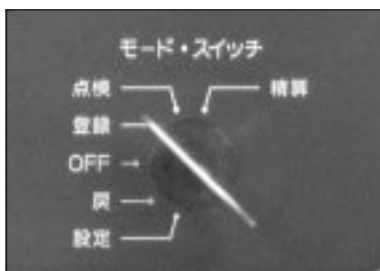
1 はじめてお使いいただくために

ロールペーパー(レシートおよびジャーナル用紙)の取り

はじめてお使いに



レシート用紙の取り付け



① モードスイッチを「登録」の位置にします。



④ ロールペーパーの先端が下から出るように持って「レシート用紙受け」の位置に置きます。



② プリンターカバーの後方部を持ち上げて、カバーを取り外します。



⑤ ロールペーパーの先端を「レシート用紙挿入口」へ、奥深く差し込みながら「レシート送り」キーを押し続けます。



③ ロールペーパーの先端をまっすぐに切ります。



⑥ 「レシート用紙排出口」からロールペーパーの先端が出てきたら「レシート送り」キーをはなします。



⑦ 「#/替」キーを押してから、余分なペーパー部分を切り取ります。

1 はじめてお使いいただくために

付け方

ジャーナル用紙の取り付け

レシート用紙の取り付けに続いて行ないます

は
い
た
だ
く
た
め
に
お
使
い
に



① 新しいロールペーパーの先端をまっすぐに切ります。



⑤ 付属品の「ジャーナル巻き取りホルダー」の溝に、ロールペーパーの先端を差し込み、2～3回巻き付けます。



② ロールペーパーの先端が下から出るように持って「ジャーナル用紙受け」の位置に置きます。



⑥ 巻き取りホルダーを、「ホルダー受け」にセットします。



③ ロールペーパーの先端を「ジャーナル用紙挿入口」へ、奥深く差し込みながら「ジャーナル送り」キーを押し続けます。



⑦ ペーパーのたるみが無くなるまで「ジャーナル送り」キーを押します。



④ 「ジャーナル用紙排出口」からロールペーパーの先端が出てきます。ペーパーが 20 cm 位出るまで「ジャーナル送り」キーを押し続けます。



⑧ プリンターカバー前面のツメを所定の穴に入れてからカバーを閉じて完了です。

ご注意

レジスターは、必ずロールペーパー(レシート用紙およびジャーナル用紙)を取り付けてご使用ください。用紙を取り付けずに使用すると、故障の原因となります。

レシート用紙もジャーナル用紙も同じ規格(RP-4575 = 紙幅 45 mm x 外径 75 mm)のロールペーパーです。

ロールペーパーは当社指定のものをご使用ください。指定品以外のペーパーをご使用になりますと故障の原因となることがあります。

ロールペーパーに赤い線が出てきたら、残りは約 1 m です。キリの良いところでお早めに新しいロールペーパーに交換してください。⇒ 交換方法は 61 ページ

1 はじめてお使いいただくために

一日の仕事の流れと基本的な操作

レシート /

開店前

差し込みプラグがコンセントに確実に差し込まれているか、確認します。

ロールペーパーが充分にあるか、確認します。

毎朝開店前に、日付と時刻の確認をします。

【時刻・日付の表示】... 31ページ

オートチェック機能.....毎朝、電源オンと同時に、日付を機械がチェックし、レシートが自動更新されます。

釣銭用の小銭をドロアーに用意します。

【入金の方】... 32ページ

営業中

商品の売上を登録します。

単品売り / 数点売り / リピート登録 /
乗算登録 / つり銭計算 / 両替 / 訂正 その他

【各種登録の仕方】... 15 ~ 24ページ

必要に応じて、売上の確認をします。

【点検の仕方】... 40ページ

閉店後

一日の売上を打ち出します。

【精算の仕方】... 25 ~ 26ページ

ドロアー内のお金を取り出します。

モードスイッチを「OFF」にします。

レシートおよびジャーナル
レシートが必要ない場合は、
ジャーナルは用紙を節約す

レシート

カシオ商店

渋谷区本町 1-6-2
電話 0000-0000

98-03-26

	12345 #
レジ番号	123 09-23 №0008
部門番号	2 •5,780 1 •360 1 •360 1 •360 10 X •128 @ 3 •1,280 1 •880 -100 非 4 •1,750 内 4 •850 内 5 •3,000 非 •14,520 小 5 % -726 * •8,569 外計 •428 外税 •2,470 内計 •118 内税 •14,222 計 •15,000 現預 •778 釣

ご注意 

記載されている
(本書に記載さ

1 はじめてお使いいただくために

はじめてお使いに

ジャーナル / 領収書の見方

に印字される内容は、店名スタンプと日付を除き、同じ内容が印字されます。

「レシート発行停止」にすることができます。(⇒ 8ページ)

るために「ジャーナルへの明細印字」を印字しない設定もできます。(⇒ 56ページ)

店名スタンプ
(たて 15 mm x よこ 30 mm)

ジャーナル

日付

ノンアド印字

時刻

一連番号

単品登録

リピート登録

乗算登録

単品登録

値引き

内税商品

非課税商品

登録合計

割引

外税対象額

外税額

内税対象額

内税額

小計

預かり額

おつり

領収書部分

	12345 #								
	123 09-23								
	№0008								
	2	•	5,780						
	1	•	360						
	1	•	360						
	1	•	360						
	10	X	•	128	@				
	3	•	1,280						
	1	•	880						
	4	-	100	非					
	4	•	1,750	内					
	4	•	850	内					
	5	•	3,000	非					
	•	14,520	小						
	5	%	-	726	*				
	•	8,569	外	計					
	•	428	外	税					
	•	2,470	内	計					
	•	118	内	税					
	•	14,222	計						
	•	15,000	現	預					
	•	778	計						
	№	0002							
	¥	14,222							

数量

単価

金額

内税シンボル

非課税シンボル

領収書一連番号

領収金額

領収書発行のしるし

領収書

カシオ商店

渋谷区本町 1-6-2
電話 0000-0000

店名スタンプ

領収書

下記正に領収いたしました。

領収書スタンプ

98-03-26

日付

№0002

領収書一連番号

サマ

お客様名記入欄

¥ 14,222

領収金額

但

領収書発行のしるし

但し書き記入欄

領収金額が 30,000円以上のときは
収入印紙貼付欄が印字されます。
(⇒ 19ページ参照)

印字例は、印刷のため、行間、字間、書体が実物とは多少異なる場合があります。
れているほかの印字例も、すべて同様です)

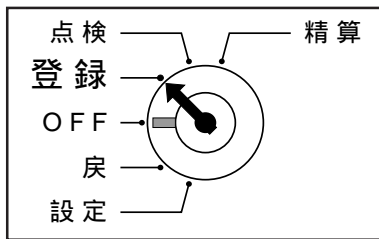
2 一日の操作

基本的なレジの操作

本書での説明は、「税率5%の外税方式」の消費税計算(円未満は「切捨て」)に基づいた操作方法およびレシートの印字例を記載しております。

内税方式や非課税方式およびそれらが混在している場合は、操作方法是変わりありませんが、印字される内容は異なりますのでご注意ください。

モードスイッチの位置



各種取引の登録は、モードスイッチを「登録」の位置に合わせて行ないます。

1 品のお買い上げ

単品売り(単品登録)と釣銭計算

例

単価	数量	部門	預かり金
¥1,200	1	部門 1	¥2,000

キー操作

1 2 0 0 [] 1
単価 部門

[小計]

2 0 0 0 [現/預]
預かり金額

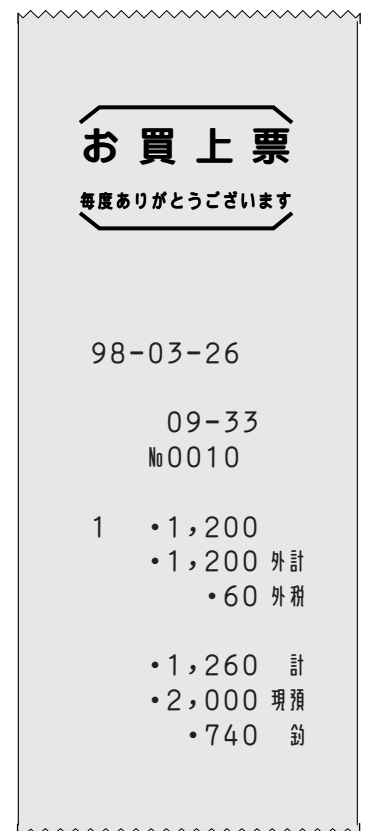
表示窓

0 1 1 2 0 0
登録金額 部門番号

1 2 6 0
合計表示のとき点灯 税込み合計金額

7 4 0
お釣り金額 お釣り表示のとき点灯

レシート印字例



ご注意

レシート印字例は、ご購入時の標準状態の印字例です。
なお、以後のレシート印字例では、店名スタンプ部分を省略します。

2品以上のお買い上げ

数点売りと釣銭計算

例

単価	数量	部門	預かり金
¥200	1	部門 5	¥2,500
¥800	1	部門 2	
¥1,000	1	部門 4	

2 0 0 0 [5]
 8 0 0 0 [2]
 1 0 0 0 [4]
 [小計]
 2 5 0 0 [現/預]

98-03-26	
09-35	
No0014	
5	•200
2	•800
4	•1,000
	•2,000 外計
	•100 外税
	•2,100 計
	•2,500 現預
	•400 釣

同じ商品を数多くお買い上げ

乗算登録

例

単価	数量	部門	預かり金
¥200	12	部門 3	¥10,000

1 2 [x/日時] 2 0 0 [3]
 数量 x 単価 部門
 [小計]
 [万円] [現/預]

98-03-26	
09-41	
No0017	
12	X
	•200 @
3	•2,400
	•2,400 外計
	•120 外税
	•2,520 計
	•10,000 現預
	•7,480 釣

ワンポイント

乗算登録の「数量」は「0.01 ~ 9999.99」です。
 小数点付きの乗算登録の円未満は「四捨五入」となります。
 乗算登録は「数量 × 単価」がご購入時の標準状態ですが、
 「単価 × 数量」とすることもできます。⇒ 28ページ

2 一日の操作

同じ商品を複数お買い上げ

リピート登録

例

単価	数量	部門	預かり金
¥300	3	部門 2	¥2,000
¥500	2	部門 4	

キー操作

表示窓

部門番号

リピート回数

300 2

2

02 300

2 300

2

3 300

500 4

4

04 500

4

2 500

小計

1995

2000 現/預


5

98-03-26

09-43
No0020

2 ・300
2 ・300
2 ・300
4 ・500
4 ・500
・1,900 外計
・95 外税

・1,995 計
・2,000 現預
・5 釣

ご注意  リピート回数は、10 回以上のときは「下 1 桁のみの表示」になります。

両替を行なう(ドローアを開ける)

両替

例

ドローア(引き出し)を開ける


#/替

ドローアが開きます

98-03-26

09-51
No0023

..... 替

 **ワンポイント**

両替は、登録操作が完了しているときに、数値を入れないで #/替 キーを押します。

領収書発行の操作

売上レシートが印字されたあとに^{領収書}発行キーを押すことにより、領収書を発行できます。
 なお、レシートスイッチが「停止」の場合でも領収書発行ができます。

領収書を要求された(3万円未満の例)

領収書発行 1

例

単価	数量	部門	預かり金
¥500	10	部門 1	¥30,000
¥2,000	1	部門 3	
¥15,000	1	部門 5	

上記登録の後に領収書を発行する。

領収書の発行

レシート印字例

カシオ商店
 渋谷区本町 1-6-2
 電話 0000-0000

98-03-26

10-02
No0025

10 X
•500 @

1 •5,000
3 •2,000
5 •15,000
•22,000 外計
•1,100 外税

•23,100 計
•30,000 現預
•6,900 計

領収書印字例

カシオ商店
 渋谷区本町 1-6-2
 電話 0000-0000

領 収 書
 下記正に領収いたしました。

98-03-26

No0004 ← サマ

¥ 23,100

但 ←

お客様名を書き込みます

但し書きを書き込みます

領収書一連番号

ご注意 

領収書を発行する場合は、必ず自店専用の店名スタンプを作成のうえ取り付けてください。
 店名スタンプのお申し込み方法 ⇒ 3ページ

2 一日の操作

領収書を要求された(3万円以上の例)

領収書発行 2

例

単価	数量	部門	預かり金
¥5,550	2	部門 4	¥70,052
¥2,780	5	部門 1	
¥1,960	5	部門 4	
¥11,450	1	部門 2	
¥1,380	10	部門 3	

上記登録の後に領収書を発行する。

レシート印字例

領収書印字例

5 5 5 0

5 2 7 8 0

5 1 9 6 0

1 1 4 5 0

1 0 1 3 8 0

7 5 2

領収書の発行

カシオ商店
渋谷区本町 1-6-2
電話 0000-0000

98-03-26

10-06
№0026

4 ・5,550
4 ・5,550
5 X
・2,780 @
1 ・13,900
5 X
・1,960 @
4 ・9,800
2 ・11,450
10 X
・1,380 @
3 ・13,800
・60,050 外計
・3,002 外税

・63,052 計
・70,052 現預
・7,000 釣

カシオ商店
渋谷区本町 1-6-2
電話 0000-0000

領 収 書
下記正に領収いたしました。

98-03-26

№0005

サマ

¥ 63,052

但

.....
.....
.....

→

収入印紙貼付欄



領収金額が 30,000 円を超えると、自動的に「収入印紙貼付欄」が印字されます。
現在は 30,000 円ですが、これが変わったらその額に変更してください。⇒ 55 ページ

金額を指定した領収書を発行する

金額指定の領収書発行

例 5,000円の領収書を発行する

5000 領収書
発行

指定金額の領収書の発行

領収書印字例

カシオ商店
 渋谷区本町 1-6-2
 電話 0000-0000

領 収 書
 下記正に領収いたしました。

98-03-26

No 0006 サマ

¥ 5,000

但

**ワン
ポイント**

指定金額の領収書を発行する場合は、必ず、登録操作が完了しているときに、金額を入れて領収書
発行キーを押します。

ご注意

金額として“0”を入れると、金額のない領収書が発行されます。

2 一日の操作

キー操作をまちがえたとき(訂正の仕方)

「金額」や「数量」をレジスターに入れるために、**1** ~ **9**、**0** および **00** の数字キーを押すことを《置数》と言います。

置数は、レジスターの表示窓に入っているだけで、内部の記憶(メモリー)にはまだ入っていません。

また、乗算登録で **×/日時** キーを押したときの数量も記憶には入っていません。

置数のあとに部門キーなどの取引キーを押すと、そのときの金額が記憶に入ります。

記憶に入る前の数値は **C** キーで、記憶に入ってしまった金額は **訂正中止** キーで消すことができます。

部門キーを押す前の訂正

置数訂正

部門キーを押す前は、すべて **C** キーで訂正できます。

例

	単価	数量	部門	預かり金
①	¥120	1	部門 1	④ ¥3,000
②	¥200	5	部門 4	
③	¥105	10	部門 2	

上記登録の途中でのまちがい。

① 単価を押しまちがえた

~~1 2 0 0~~ **C** (正しく操作) **1 2 0** **1**
 まちがい クリアー 単価 部門
 ここが消えます

② 単価を入れて **×/日時** キーを押してしまった(数量をまちがえて **×/日時** キーを押してしまった)

~~2 0 0 ×/日時~~ **C** (正しく操作) **5 ×/日時 2 0 0 4**
 まちがい クリアー 数量 × 単価 部門
 ここが消えます

③ 乗算で単価をまちがえた

~~1 0 ×/日時 1 5 0~~ **C** (正しく操作) **1 0 ×/日時 1 0 5 2**
 まちがい クリアー 数量 × 単価 部門
 ここが消えます

④ 預かり金額をまちがえた

小計 ~~5 0 0 0~~ **C** (正しく操作) **小計 3 0 0 0** **現/預**
 まちがい クリアー 預かり金額
 ここが消えます

部門キーを押したあとの訂正

直前訂正

部門キーを押した直後は、**訂正中止** キーで訂正できます。

例

	単価	数量	部門	預かり金
①	¥505	1	部門 4	¥2,000
②	¥230	3	部門 2	

上記登録の途中でのまちがい。

① 単価をまちがえて 部門キーを押してしまった

5 5 0 4 **訂正中止** (正しく操作) 5 0 5 4
 まちがい 訂正 単価 部門
 ここが消えます

② 乗算で単価をまちがえて 部門キーを押してしまった

3 x/日時 2 2 0 2 **訂正中止**
 まちがい 訂正
 ここが消えます
 (正しく操作) 3 x/日時 2 3 0 2
 数量 x 単価 部門
2 0 0 0 現/預

98-03-26

10-35
No0037

4 •550
 -550 訂 ←

4 •505
3 X
 •220 @

2 •660
 -660 訂 ←

3 X
 •230 @

2 •690
 •1,195 外計
 •59 外税

 •1,254 計
 •2,000 現預
 •746 釣

直前の行の金額を訂正

登録途中の商品すべてを取り消す

取引中止(一括取消)

そのレシートをはじめからやり直すときは、**小計** **訂正中止** で一括取消を行ないます。

例

	単価	数量	部門	預かり金
	¥350	12	部門 3	-
	¥1,280	1	部門 5	

上記登録の途中で取引中止(一括取消)にする。

1 2 x/日時 3 5 0 3
1 2 8 0 5 **小計** **訂正中止**
 ここが消えます 取引中止

98-03-26

10-41
No0039

12 X
 •350 @

3 •4,200

5 •1,280

..... 訂

ご注意

取引中止で **小計** キーを押さないと、最終行の訂正(取消)になります。
登録品目数が多くなると(約14品目前後)この操作ができなくなります。

2 一日の操作

返品戻しとレシート発行後の訂正

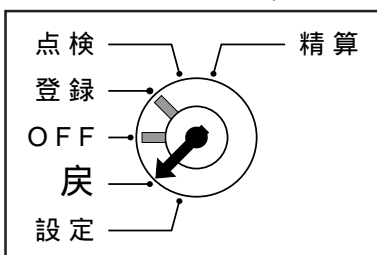
現/預キーを押して、レシートが発行されたあとでまちがいに気づいた場合や、商品の返品があった場合などには《返品戻し処理》を行ないます。

返品戻し処理には、《戻しモード返品》と、《戻しキー返品》の2種類があります。


前日以前に売り上げた商品の返品

戻しモード返品

モードスイッチの位置



前日以前に売り上げた商品の返品戻しは、モードスイッチを「戻」の位置に合わせて、売上登録と同じように操作する《戻しモード返品》を行ないます。

モードスイッチを「戻」にすると、表示窓の左側に「」が表示されます。

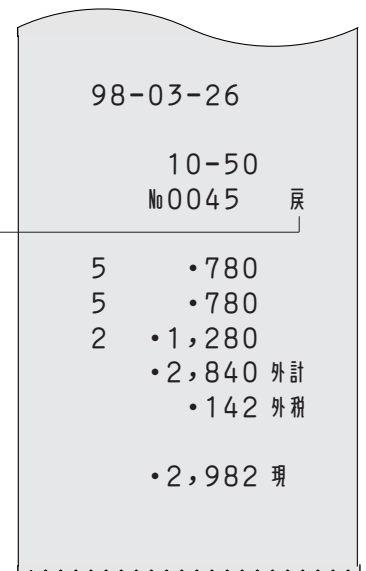
例 2日前に売り上げた下記の商品の返品を処理する


単価	数量	部門	戻し金
¥780	2	部門 5	現金
¥1,280	1	部門 2	

モードスイッチ ⇒ 「戻」

780 5
5
1280 2
小計
現/預

戻しモードのしるし
(一連番号の行に
印字されます)

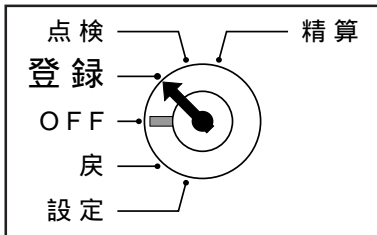


ご注意  戻しモードでの処理が終わったら、モードスイッチを「登録」の位置に戻します。

当日売り上げた商品の返品

戻しキー返品

モードスイッチの位置



その日に売り上げた商品の返品処理は、モードスイッチを「登録」のまま
で「戻」キーを使って《戻しキー返品》を行ないます。

また、「現/預」キーを押して登録を完了した後でその登録の誤りに気づいた場合も、戻しキー返品を行ないます。

例 当日売り上げた以下の商品の返品を処理する

単価	数量	部門	戻し金
¥720	1	部門 4	現金
¥1,530	2	部門 2	
¥140	5	部門 5	

モードスイッチ ⇒ 「登録」

戻 7 2 0 4
部門 4 への返品処理

戻 1 5 3 0 2

2

戻 5 \times /日時 1 4 0 5

小計

現/預

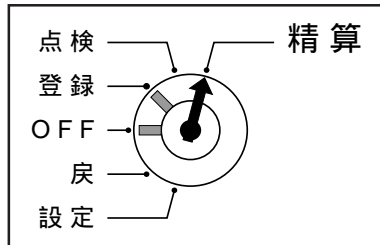
98-03-26		
10-53		
No0048		
4	-720	戻
2	-1,530	戻
2	-1,530	戻
5	X	
	•140	@
5	-700	戻
	-4,480	外計
	-224	外税
	-4,704	現

2 一日の操作

閉店後にしていただくこと(精算)

1日の売上の打ち出しとクリアーを行なう

モードスイッチの位置



閉店後には、精算・設定・オーナー用鍵 (PGM) でモードスイッチを「精算」のモードスイッチを「精算」にすると、表示窓の左側に「**U**」が表示されます。

なお、精算を行ないますと、時刻、日付、各種設定内容および精算回数を除いて精算に関しては、42ページ以降にも記載されています。

日計明細の精算は、モードスイッチを「精算」にして、**現/預** キーを押

日計明細精算の印字例

98-03-26	日付
21-08	時刻
No0245	一連番号
0003 Z	明細精算回数 / 精算シンボル
1 233	部門 <input type="text" value="1"/> { 売上個数 売上金額
•113,919	
2 209	部門 <input type="text" value="2"/>
•97,568	
3 227	部門 <input type="text" value="3"/>
•104,745	
4 183	部門 <input type="text" value="4"/>
•103,254	
5 207	部門 <input type="text" value="5"/>
•105,480	
1059	総売上 { 個数 金額 *1
•524,966 計	
-No 6	値引き { 件数 金額
•2,350	
-No 12	割引 { 件数 金額
•4,738 %	
No 1	割増し { 件数 金額
•122 %	

•498,747 外計	外税 { 対象額 消費税額
•24,852 外税	
•13,986 内計	内税 { 対象額(税込み) 消費税額
•664 内税	
•5,267 非計	非課税額合計
•712 計	5円 / 10円丸め合計
No 179	純売上 { 件数(客数) 金額 *2
•542,140 純	
No 170	現金売上 { 件数 金額
•287,140 現	
No 2	貸し売上 { 件数 金額
•29,450 貸	
No 8	商品券売上 { 件数 金額
•37,000 券	
No 4	信用売上 { 件数 金額
•188,550 信	
No 3	入金 { 件数 金額
•27,390 入	
No 2	出金 { 件数 金額
•200,000 出	
No 8	直前訂正 { 回数 金額
•6,251 訂	
No 2	取引中止 { 件数 金額
•2,536 訂#	

集計数値が「0」の項目は、その項目が印字されません。

日計明細の精算

位置に合わせて、その日の売上の精算を行ないます。

て、印字内容が、印字し終わると同時にクリアー(ゴハサン)されます。

します。

No 12	戻	キ	回数
•9,586			金額
No 3	戻	モード	件数
•7,930*			金額
No 8	替		両替回数
17	*#		万円札登録枚数
No 14		領収書発行	件数
•82,750*	計		金額
•114,530	現#	現金在高	*3
•29,450	貸#	貸し売り在高	
•37,000	券#	商品券在高	
•188,550	信#	信用売り在高	

各項目間の関係式

「日計明細」の精算(または点検)をはじめ、本機の点検/精算(40ページ以降)で印字される各項目間には以下の関係式が成り立っています。

- *1

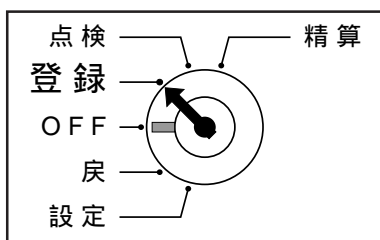
$$\text{総売上} = \text{部門合計} \quad \text{: 個数、金額とも}$$
- *2

$$\begin{aligned} \text{純売上} &= \text{現金売上額} + \text{貸し売上} + \text{商品券売上} + \text{信用売上} \\ &= \text{総売上} - \text{値引き} - \text{割引} + \text{割増し} + \text{外税消費税額} - \text{5円/10円丸め合計} \\ &(\text{= お客様の支払い額の総合計}) \end{aligned}$$
- *3

$$\text{現金在高} = \text{現金売上} + \text{入金合計} - \text{出金合計} \quad (\text{券売り、信売りでおつりが無い場合})$$
- $$\text{総売上} - \text{値引き} - \text{割引} + \text{割増し} = \text{外税対象額} + \text{内税対象額} + \text{非課税額合計}$$

3 便利な操作

モードスイッチの位置



本機には、便利な機能が豊富に備えられています。
ここでは、機能ごとにその使い方を説明します。

ご注意 機能によっては《あらかじめ設定》しなければならないものもありますので、その場合は設定ページをご覧ください。また、印字例も設定内容によっては記載の例と相異していることもあります。

部門キーの便利な使い方

ここでの説明項目	設定単価での登録	27
	「単価」×「数量」	28

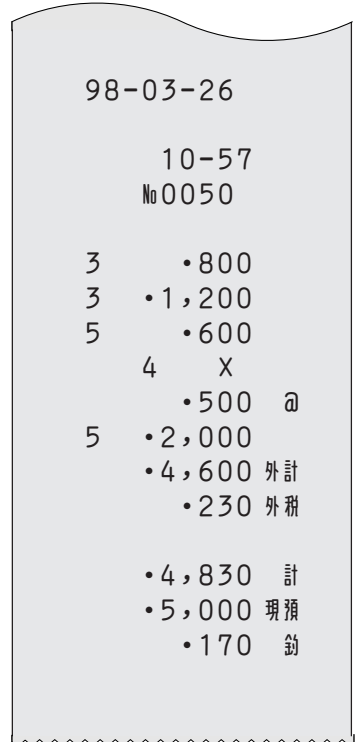
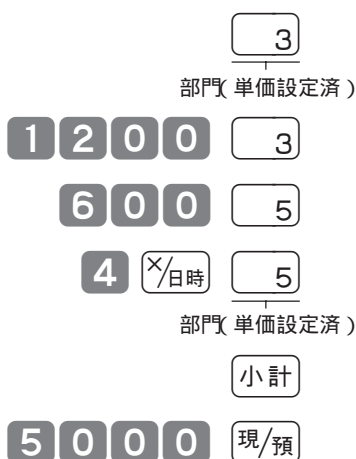
部門キーに単価設定してある商品のお買い上げ

設定単価での登録



単価	数量	部門	預かり金
¥800(部門キーに設定済み)	1	部門 3	¥5,000
¥1,200	1	部門 3	
¥600	1	部門 5	
¥500(部門キーに設定済み)	4	部門 5	

モードスイッチ ⇒ 「登録」



ワンポイント 部門キーに単価が設定されていても、登録の際に新たな単価を入れれば、その単価で登録されます。
この場合、設定されている単価は消えません。



設定ページ 部門キーへの単価設定の仕方 ⇒ 46ページ

数量 × 単価でなく、単価 × 数量で登録する

「単価」×「数量」

ご購入状態(標準仕様)での乗算登録は「数量」×「単価」の計算順ですが、これを「単価」×「数量」の計算順にすることができます。

例

単価	数量	部門	預かり金
¥380	8	部門 3	¥10,000
¥160	5	部門 1	
¥500(部門キーに設定済み)	10	部門 5	

×

単価 × 数量 部門

×

単価 × 数量 部門

設定単価のときは単価を入れないで押します 数量 部門

小計

万円 現/預

98-03-26	
11-12	
No0057	
8	X
	•380 a
3	•3,040
5	X
	•160 a
1	•800
10	X
	•500 a
5	•5,000
	•8,840 外計
	•442 外税
	•9,282 計
	•10,000 現預
	•718 鈎

便利な操作

ご注意 

「単価」×「数量」での登録は、乗算の計算順序をこの方式に設定することにより使える機能で、部門キーを使った登録の場合に使用できます。

この設定を行なうと、「時刻・日付の表示」ができなくなります。

設定
ページ

乗算の計算順序の設定 ⇒ 59ページ

3 便利な操作

各キーの便利な使い方

ここでの説明項目	#/替 ノンアド印字	29
	万円 万円キー	30
	レシート発行 後レシート発行	30
	X/日時 時刻・日付表示	31
	入金 入金	32
	出金 出金	32
	— 値引き(通常の値引き、課税後値引き)	33
	%— 割引(個々の割引、合計からの割引)	34
	%+ 割増し	35
	戻 さかのぼり訂正	36

伝票番号や商品コードを印字する

ノンアド印字

集計に関係ない数値(伝票番号、商品コード、お客様番号、クレジット番号など)を印字する場合は、その数値(最大 8桁)を入れたあとで **#/替** キーを押します。これを《ノンアド印字》と言います。

例 お客様番号 1001 に、下記の商品を売る

単価	数量	部門	預かり金
¥1,230	1	部門 5	¥20,000
¥3,500	1	部門 3	
¥8,800(商品コード 33474830)	1	部門 1	

1 0 0 1 **#/替**
 お客様番号のノンアド印字
1 2 3 0
3 5 0 0
3 3 4 7 4 8 3 0 **#/替**
 商品コードのノンアド印字
8 8 0 0

2 **万円**

ノンアド印字 →
 98-03-26
 → •1001 #
 11-40
 No0071
 5 •1,230
 3 •3,500
 ノンアド印字 → •33474830 #
 1 •8,800
 •13,530 外計
 •676 外税
 •14,206 計
 •20,000 現預
 •5,794 釣

万円キーの使い方

万円 キー

万円キーは、預かり金だけでなく、金額登録時にも使用できます。

例

単価	数量	部門	預かり金
¥10,000	1	部門 2	¥40,025
¥20,500	1	部門 3	

万円 2

2 万円 500 3

小計

4 万円 25 現/預



ワンポイント 預かり金処理で万円キーを使うと、点検・精算のときに、「一万円札」の枚数が印字されます。

98-03-26
11-44
No0073
2 ・10,000
3 ・20,500
・30,500 外計
・1,525 外税
・32,025 計
・40,025 現預
・8,000 鈔

便利な操作

必要なときだけレシートを発行する

後レシート発行

レシートスイッチを「停止」で使用している場合でも、レシート発行キーを押せばレシートを発行することができます。

例

レシートスイッチ「停止」で、下記の登録後にレシートを求められた

単価	数量	部門	預かり金
¥150	5	部門 2	¥1,500
¥550	1	部門 4	

5 ×/日時 150 2

550 4

小計

1500 現/預

レシート発行

後レシート印字例

98-03-26
11-47
No0076
5 X
・150 @
2 ・750
4 ・550
・1,300 外計
・65 外税
・1,365 計
・1,500 現預
・135 鈔

ご注意

後レシートは 18 行以上の場合、合計だけの印字になります。
レシートスイッチが「発行」のときは、後レシート発行はできません。



ワンポイント 合計だけが必要な後レシートは、領収書発行で代行します。

3 便利な操作

時刻および日付を表示する

時刻・日付表示

モードスイッチが「登録」または「戻」の位置で、 $\times/\text{日時}$ キーを押すと時刻を表示することができます。
(登録の途中では表示されません)

最初は「時刻」表示に、もう一度 $\times/\text{日時}$ キーを押すと「日付」表示になり、以後、 $\times/\text{日時}$ キーを押すごとに時刻と日付を交互に表示します。

他の操作を行なう場合は、 C キーを押してからはじめます。(「時刻」または「日付」表示のままでは、他の操作が何もできません)

例 「時刻」および「日付」を確認する

キー操作



時刻表示



日付表示



時刻表示



時刻・日付の表示を消す

表示窓



設定
ページ

時刻・日付の修正 ⇒ 45ページ

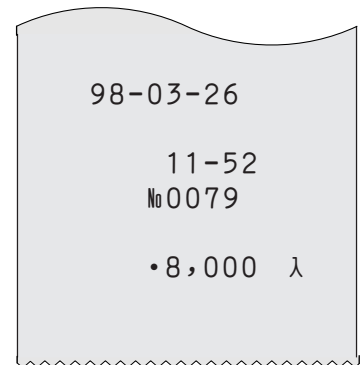
売上とは関係ない現金をドロアーに入れる

入金

例 「釣銭用」として、8,000円を補充する。

8000 入金

入金レシート印字例



**ワン
ポイント**

貸し売り代金の受取や、釣銭用小銭の補充など、売上ではない入金で「現金をドロアーに入れたいとき」には、その金額を「入金」として処理します。
これにより、「点検・精算」時に、ドロアー内の現金の在高を正確に把握することができます。

便利な操作

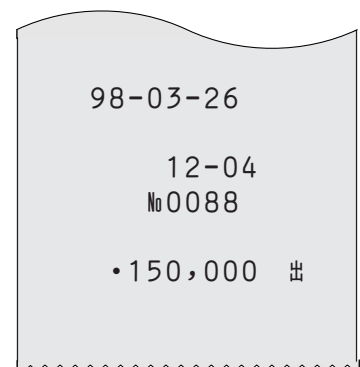
売上とは関係ない現金をドロアーから出す

出金

例 「一万円札」15枚を金庫に移す。

15 万円 出金

出金レシート印字例



**ワン
ポイント**

集金や、ドロアーが一杯になったときなど、売上(お釣りや両替)とは関係なく「現金をドロアーから出したいとき」には、その金額を「出金」として処理します。
これにより、「点検・精算」時に、ドロアー内の現金の在高を正確に把握することができます。

3 便利な操作

値引きを行なう

値 引 き

例

単価	数量	部門	値引き金額	預かり金
¥1,000	1	部門 1	¥500	¥5,000
¥2,500	1	部門 2		

1 0 0 0

2 5 0 0

5 0 0

値引き

小計

5 0 0 0

98-03-26

12-10
No0091

1 ・1,000

2 ・2,500
-500

・3,000 外計
・150 外税

・3,150 計

・5,000 現預

・1,850 釣

税込み合計から端数值引きを行なう

課税後値引き

例

下記の登録後に「100円未満の端数」を値引きする

単価	数量	部門	値引き金額	預かり金
¥12,300	1	部門 2	(¥83)	¥35,000
¥20,160	1	部門 4		

1 2 3 0 0

02 12.300

2 0 1 6 0

04 20.160

小計

34.083 税込み合計金額

税込み合計を見る

8 3

端数金額

値引き

-83 値引き金額

小計

34.000 値引き後合計金額

3 万円 5 0 0 0

1.000 おつり

98-03-26

12-15
No0093

2 ・12,300

4 ・20,160
-83 非

・32,460 外計
・1,623 外税

・34,000 計

・35,000 現預

・1,000 釣

ワンポイント

課税後値引き(端数值引き)の場合は、値引き額の税金をなくするために「非課税」で値引きを行ないます。

ご注意

ご購入時の キーは「外税」に設定されていますので、「課税後値引き」を行なう場合は キーを「非課税」に設定する必要があります。

設定ページ

キーの課税方式を非課税に設定する ⇒ 50ページ

それぞれの商品金額から割引きをする

個々の割引き

例

単価	数量	部門	割引き率	預かり金
¥1,000	1	部門 1	5 % (設定済み)	¥5,000
¥2,500	1	部門 2	7.5 %	

1 0 0 0 [1]
 [%-]
 5% (設定済) 割引き
 2 5 0 0 [2]
 7 . 5 [%-]
 7.5% 割引き
 [小計]
 5 0 0 0 [現/預]

98-03-26
 12-20
 No0095
 1 ・1,000
 5 %
 -50
 2 ・2,500
 7.5 %
 -188
 ・3,262 外計
 ・163 外税
 ・3,425 計
 ・5,000 現預
 ・1,575 鈎

 ワン
ポイント

[%-]キーには、あらかじめ「割引き率」を設定しておくことができます。また、%計算の円未満の端数は標準では「四捨五入」ですが、「切上げ」または「切捨て」にすることもできます。

 設定
ページ

[%-]キーへの割引き率の設定 ⇒ 47ページ

[%-]キーの端数処理の設定 ⇒ 55ページ

便利な操作

合計金額から割引きをする

合計からの割引き

例

単価	数量	部門	割引き率	預かり金
¥1,000	1	部門 1	10%	¥5,000
¥2,500	1	部門 2		

1 0 0 0 [1]
 2 5 0 0 [2]
 [小計]
 合計からの割引きのときは必ず押します
 1 0 [%-]
 [小計]
 5 0 0 0 [現/預]

98-03-26
 12-22
 No0096
 1 ・1,000
 2 ・2,500
 ・3,500 小
 10 %
 -350 *
 ・3,150 外計
 ・157 外税
 ・3,307 計
 ・5,000 現預
 ・1,693 鈎

3 便利な操作

合計金額に割増しをする

合計への割増し

例

単価	数量	部門	割増し率	預かり金
¥1,000	1	部門 1	10%	¥5,000
¥2,500	1	部門 2		

1 0 0 0 [] 1

2 5 0 0 [] 2

[小計]

合計への割増しのときは必ず押します

1 0 [%+]

[小計]

5 0 0 0 [現/預]

98-03-26

12-24
№0097

1 ・1,000
2 ・2,500
・3,500 小
10 %
・350 *
・3,850 外計
・192 外税

・4,042 計
・5,000 現預
・958 鈔

 **ワンポイント**

[%+] キーには、あらかじめ「割増し率」を設定しておくことができます。また、%計算の円未満の端数は標準では「四捨五入」ですが、「切上げ」または「切捨て」にすることもできます。

 **設定ページ**

[%+] キーへの割増し率の設定 ⇒ 47ページ

[%+] キーの端数処理の設定 ⇒ 55ページ

便利な操作

登録中に何行か前のまちがいを訂正する さかのぼり訂正

「戻」キーは「当日返品」(24ページ参照)に使用しますが、登録途中で何行か前の登録を訂正したい場合(これを「さかのぼり訂正」と言います)にも使用できます。

例

単価	数量	部門	預かり金
¥960	1	部門 3	¥4,000
¥2,800	1	部門 2	

9 9 0 3
 まちがい
 2 8 0 0 2
 (まちがいに気づいた)
 戻 9 9 0 3
 部門 3 への戻し処理
 (正しく操作) 9 6 0 3
 小計
 4 0 0 0 現/預

98-03-26
 12-26
 No0099
 3 •990
 2 •2,800
 3 -990 戻 ←
 3 •960
 •3,760 外計
 •188 外税
 •3,948 計
 •4,000 現預
 •52 釣

さかのぼり訂正の印字

ワンポイント

さかのぼり訂正は、「戻」キーを押したあとに、まちがえた登録内容をそのまま操作し、改めて正しく入れ直します。

便利な操作

3 便利な操作

いろいろな締め操作

ここでの説明項目	5 円丸め / 10 円丸め	37
	貸し売り処理	38
	券売り処理	38
	信用売り処理	39
	分割処理	39

端数の 10 円未満を自動値引きする

5 円丸め / 10 円丸め

消費税を含んだ合計金額を、「5 円単位」または「10 円単位」に丸めて《自動値引き》することができます。

例

10 円未満の端数值引き で、下記の商品を売る

単価	数量	部門	預かり金
¥1,280	1	部門 3	¥10,500
¥1,500	1	部門 2	
¥2,380	1	部門 5	

1 2 8 0 3

1 5 0 0 2

2 3 8 0 5

小計

万円 5 0 0 現/預

98-03-26

12-30
No 0103

3 • 1,280
2 • 1,500
5 • 2,380
• 5,160 外計
• 258 外税

丸め前の金額 → • 5,418 小
丸め値引き額 → -8 計
丸め後の金額 → • 5,410 計
• 10,500 現預
• 5,090 鈔

 **ワンポイント**

「5 円丸め」は、1 円の位が「1 ~ 4 0 円」に、「5 ~ 9 5 円」に丸められます。

「10 円丸め」は「1 ~ 9 0 円」に丸められます。

どちらの場合も、丸められた差額が「自動値引き」されて、印字されると同時に「丸め合計」に集計されます。なお、差額がないときは印字は行なわれません。

 **設定ページ**

5 円丸めまたは10 円丸めの設定 ⇒ 47ページ

掛け(貸し売り)で売上をする

貸し売り処理

掛け(貸し売り)で売上を行なう場合は、**貸**キーを押します。

例 下記の商品を 掛け で売る

単価	数量	部門	預かり金
¥1,500	4	部門 3	なし
¥5,500	1	部門 1	

4 **X/日時** **1500** **3**
5500 **1**
小計
貸
 貸し売り

98-03-26
 12-35
 No0106
 4 X
 ・1,500 ①
 3 ・6,000
 1 ・5,500
 ・11,500 外計
 ・575 外税
 ・12,075 貸 ←
 貸し売り

便利な操作

商品券(券売り)で売上をする

券売り処理

商品券(券売り)で売上を行なう場合は、**券**キーを押します。

例 下記の商品を 50,000円の 商品券 で売る

単価	数量	部門	預かり金
¥23,800	2	部門 2	¥50,000 の商品券

23800 **2**
2
小計
5 **万円** **券**
 券売り

98-03-26
 12-37
 No0108
 2 ・23,800
 2 ・23,800
 ・47,600 外計
 ・2,380 外税
 ・49,980 計
 ・50,000 券預 ←
 ・20 鈔
 《券売り》の預かり額

3 便利な操作

クレジットカード(信用売り)で売上をする

信用売り処理

クレジットカードで売上を行なう場合は、**信**キーを押します。

例 下記の商品をクレジットカードで売る

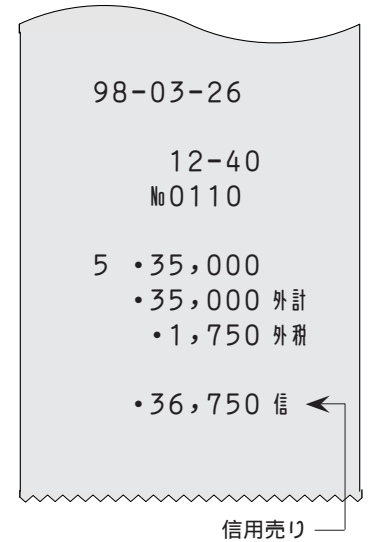
単価	数量	部門	預かり金
¥35,000	1	部門 5	なし

3 5 0 0 0 **5**

小計

信

信用売り



現金と商品券などを組み合わせて売上をする

分割処理

登録を終了するとき、**現/預**、**貸**、**券**、**信**キーのどれかを押しますが、1つのキーだけでの終了でなく、一部現金売り、一部信用売りなどのように「合計金額を分割して」処理を行なうことができます。

例 下記の商品を「預かり金」の欄のように分割処理で売る

単価	数量	部門	預かり金
¥2,350	1	部門 2	商品券 ¥5,000 現金 ¥1,500
¥3,820	1	部門 5	

表示窓

2 3 5 0 **2**

02 2350

3 8 2 0 **5**

05 3820

小計

6.478 ← 税込み合計

5 0 0 0 **券**

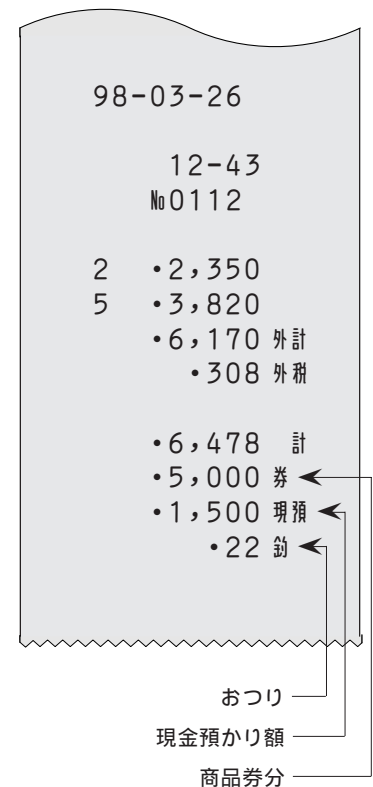
1.478 ← 商品券分を引いた残額

《商品券》での売上分

1 5 0 0 **現/預**

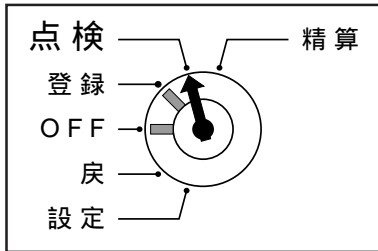
22 ← おつり

《現金》の預かり額



点検(売上内容の確認)の仕方

モードスイッチの位置



点検をしたい場合には、モードスイッチを「点検」の位置に合わせます。
 モードスイッチを「点検」にすると、表示窓の左側に「**点**」が表示されます。
 点検は、売上合計や現金在高、時間帯別合計などを「確認したい」ときに行なう操作です。(点検では今までの合計は消えません)
 なお、点検の印字シンボルは「X」です。

それまでの売上合計と現金在高を確認する 売上 / 在高点検

モードスイッチ ⇒ 「点検」
 キー操作 ⇒ $\frac{x}{日時}$ キーを押します。

売上 / 在高点検の印字例

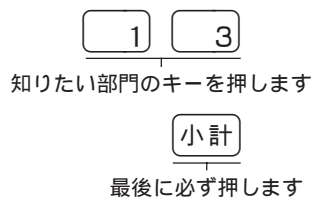
98-03-26	日付
13-45	時刻
No 0159	一連番号
X	点検シンボル
613	総売上 { 個数 金額 }
• 305,587 計	
No 95	純売上 { 件数(客数) 金額 }
• 311,570 純	
• 162,830 現#	現金在高
• 3,740 貸#	貸し売り在高
• 25,000 券#	商品券在高
• 120,000 信#	信用売り在高

点検・精算

いくつかの部門の売上を確認する 部門個別点検

例 部門 1、3 の売上金額を確認する

モードスイッチ ⇒ 「点検」



部門個別点検の印字例

98-03-26	日付
13-47	時刻
No 0160	一連番号
X	点検シンボル
1 38	部門 1 { 個数 金額 }
• 25,758	
3 23	部門 3 { 個数 金額 }
• 22,957	
111	個数合計
• 72,238	金額合計

3 便利な操作

売上の明細(部門別、締め種別、入出金など)を確認する 日計明細の点検

モードスイッチ ⇒ 「点検」

キー操作 ⇒ 現/預 キーを押します。

印字例は「日計明細の精算」(25ページ)を参照してください。

時間帯別の売上集計を確認する

時間帯別集計の点検

モードスイッチ ⇒ 「点検」

キー操作 ⇒ 2 現/預 と押します。

時間帯別集計の操作コード

「時間帯別集計」は、どの時間帯に売上が集中しているかを知ることができます。

印字例は「時間帯別集計の精算」(42ページ)を参照してください。

月間の日別の売上集計を確認する

月間日別集計の点検

モードスイッチ ⇒ 「点検」

キー操作 ⇒ 3 現/預 と押します。

月間日別集計の操作コード

「月間日別集計」は、1ヶ月の内のどの日に売上が多いかを知ることができます。

印字例は「月間日別集計の精算」(43ページ)を参照してください。

期間集計を確認する

期間集計の点検

モードスイッチ ⇒ 「点検」

キー操作 ⇒ 10 現/預 と押します。

期間集計の操作コード

「期間集計」は、ある期間分(週単位や月単位など)の「登録の明細」を知ることができます。

印字例は「期間集計の精算」(44ページ)を参照してください。

部分累計を確認する

部分累計の点検

モードスイッチ ⇒ 「点検」

キー操作 ⇒ 20 現/預 と押します。

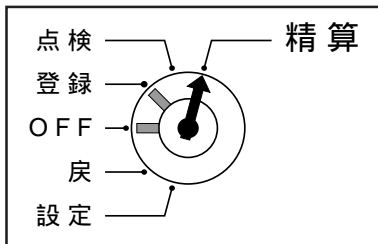
部分累計の操作コード

「部分累計」は、期間集計とは異なる期間(キャンペーン期間中または、半期単位や年単位など)の「売上合計」を知ることができます。

印字例は「部分累計の精算」(44ページ)を参照してください。

精算(集計データの印字とクリアー)の仕方

モードスイッチの位置



精算は、期間満了日の営業終了後に、精算・設定用鍵(PGM)でモードスイッチを「精算」の位置に合わせて行ないます。

モードスイッチを「精算」にすると、表示窓の左側に「**U**」が表示されます。

日計明細の精算は 25ページをご覧ください。

時間帯別の売上集計を精算する

時間帯別集計の精算

モードスイッチ ⇒ 「精算」

キー操作 ⇒ **2** 現/預 と押します。

時間帯別集計の操作コード

時間帯別集計精算の印字例

98-05-31	日付	14-15	時間帯 14:00 ~ 15:00
20-20	時刻	No 476	{ 売上件数(客数) 売上金額
No 0254	一連番号	•1332,340	
02 0008 Z	コード / 精算回数 / 精算シンボル	15-16	時間帯 15:00 ~ 16:00
07-08	時間帯 07:00 ~ 08:00 { 売上件数(客数) 売上金額	No 705	時間帯 16:00 ~ 17:00
No 13		•2024,280	
08-09	時間帯 08:00 ~ 09:00 { 売上件数(客数) 売上金額	16-17	時間帯 17:00 ~ 18:00
No 35		No 839	
09-10	時間帯 09:00 ~ 10:00	•2579,220	時間帯 18:00 ~ 19:00
No 124		17-18	
10-11	時間帯 10:00 ~ 11:00	No 1053	時間帯 19:00 ~ 20:00
No 307		•3093,710	
11-12	時間帯 11:00 ~ 12:00	18-19	時間帯 20:00 ~ 21:00
No 346		No 532	
12-13	時間帯 12:00 ~ 13:00	•1401,270	時間帯 21:00 ~ 22:00
No 420		19-20	
13-14	時間帯 13:00 ~ 14:00	No 294	時間帯 22:00 ~ 23:00
No 417		20-21	
•1293,190		No 186	時間帯別総合計 { 件数(客数) 金額
		•532,040	
		21-22	計
		No 24	
		•73,340	
		22-23	
		No 2	
		•5,880	
		No 5773	
		•17058,650	

点検・精算

3 便利な操作

月間日別の売上集計を精算する

月間日別集計の精算

モードスイッチ ⇒ 「精算」

キー操作 ⇒ **3** 現/預 と押します。

月間日別集計の操作コード

月間日別集計精算の印字例

98-05-31	日付
20-25	時刻
No0255	一連番号
03 0004 Z	コード/精算回数/精算シンボル
02 No 179 •532,250	2日 { 売上件数(客数) 売上金額
03 No 188 •551,320	3日 { 売上件数(客数) 売上金額
04 No 261 •786,450	4日 { 売上件数(客数) 売上金額
05 No 236 •712,560	5日
06 No 194 •562,600	6日
07 No 180 •542,680	7日
09 No 191 •564,360	9日
10 No 205 •614,270	10日
11 No 279 •824,180	11日
12 No 248 •740,450	12日
13 No 199 •565,880	13日
14 No 196 •574,750	14日

16 No 194 •580,330	16日 { 売上件数(客数) 売上金額
17 No 203 •600,520	17日
18 No 269 •801,670	18日
19 No 258 •753,740	19日
20 No 185 •539,560	20日
21 No 273 •814,380	21日
23 No 197 •581,570	23日
24 No 215 •641,070	24日
25 No 303 •884,340	25日
26 No 305 •903,260	26日
27 No 206 •604,380	27日
28 No 198 •575,210	28日
30 No 208 •614,640	30日
31 No 203 •592,230	31日
No5773 •17058,650 計	月間日別総合計 { 件数(客数) 金額

点検・精算

期間集計の集計内容を精算する

期間集計の精算

モードスイッチ ⇒ 「精算」

キー操作 ⇒ **10** と押します。

期間集計の操作コード

期間集計の印字例は「日計明細の精算」(25ページ)を参照してください。

(精算シンボルの部分が右のようになり
それ以外の各項目は変わりありません)

期間集計の精算の印字例
(最初の部分のみ)

98-05-31	日付
20-30	時刻
No0256	一連番号
10 0002 Z	コード/精算回数
Z	精算シンボル
1 1784	部門 <input type="text" value="1"/> { 売上個数 売上金額
•1136,498	

以下省略します

部分累計の集計内容を精算する

部分累計の精算

モードスイッチ ⇒ 「精算」

キー操作 ⇒ **20** と押します。

部分累計の操作コード

部分累計の精算の印字例

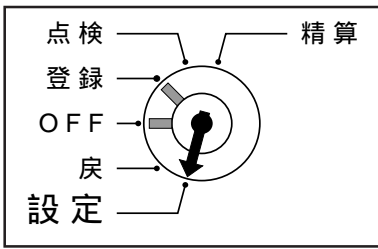
98-06-30	日付
20-26	時刻
No0215	一連番号
20 0001 Z	コード/精算回数
Z	精算シンボル
8261	総売上 { 個数 金額
•89464,735 計	
No4184	純売上 { 件数(客数) 金額
•91358,570 純	
No2351	現金売上 { 件数 金額
•59937,780 現	
No 28	貸し売上 { 件数 金額
•366,420 貸	
No1264	商品券売上 { 件数 金額
•2748,730 券	
No 871	信用売上 { 件数 金額
•28305,640 信	

ご注意 

個数または件数が4桁を超えた場合、および、金額が8桁を超えた場合は、超えた頭の部分が印字されません。

4 良く使う設定の仕方

モードスイッチの位置



各種の設定は、精算・設定用鍵 (PGM) でモードスイッチを「設定」に合わせて操作します。

モードスイッチを「設定」にすると、表示窓の左側に「P」が表示されます。

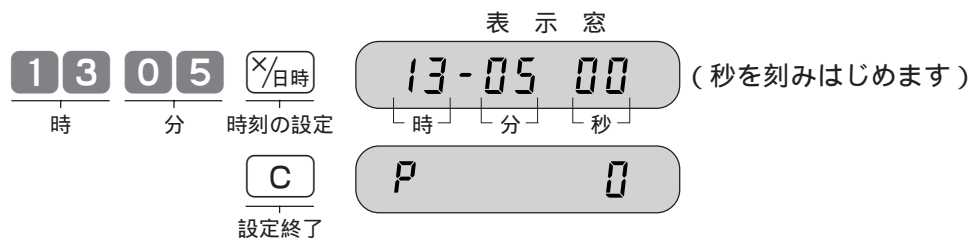
時刻・日付の修正

時刻を直す

時刻の修正

例 午後 1 時 05 分に合わせる場合

モードスイッチ ⇒ 「設定」



ご注意 時刻は 24 時間制で入れます。(00 ~ 23)
時と分は必ず 2 桁ずつ入れます。(0 ~ 9 00 ~ 09)

日付を直す

日付の修正

例 1998 年 3 月 26 日に合わせる場合

モードスイッチ ⇒ 「設定」



ご注意 年は「西暦年」の下 2 桁を入れます。(1998 98、2000 00)
月と日は必ず 2 桁ずつ入れます。(1 ~ 9 01 ~ 09)

設定の仕方

部門単価の設定

商品単価を部門キーに設定する

部門単価設定

例 部門キーに下記の単価をそれぞれ設定する

部門	単価
部門 1	¥100
部門 2	¥220
部門 5	¥1,100

モードスイッチ ⇒ 「設定」

1 0 0	1
設定単価	部門
2 2 0	2
1 1 0 0	5
小計	
	設定終了

部門単価設定の印字例

1	・100 外@
2	・220 外@
5	・1,100 外@

部門番号 設定単価 課税方式(50ページ参照)

ワンポイント 単価は最大6桁(999,999円)まで設定できます。
(単価設定した場合の登録の操作例は27ページ)

4 良く使う設定の仕方

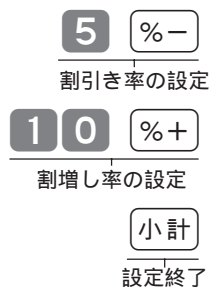
割引率、割増し率の設定

割引率、割増し率をそれぞれのキーに設定する 割引率、割増し率設定

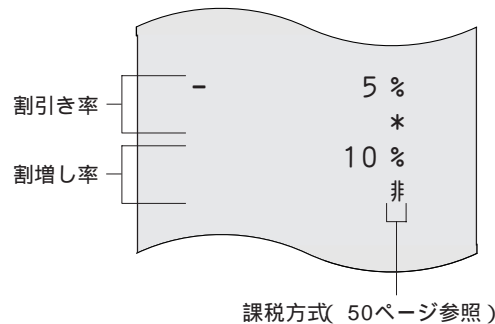
例 割引率と割増し率をそれぞれ設定する

設定キー	率
%- キー	割引率 5 %
%+ キー	割増し率 10 %

モードスイッチ ⇒ 「設定」



割引率、割増し率設定の印字例



ワン
ポイント

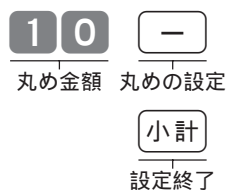
率は 0.01 % ~ 99.99 % まで設定できます。小数点の位置では キーを押します。

5 円丸め、10 円丸めの設定

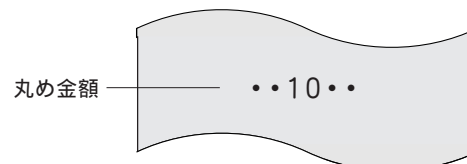
5 円丸めまたは 10 円丸めを設定する 5 円丸め、10 円丸め設定

例 10 円丸めを設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」



10 円丸め設定の印字例



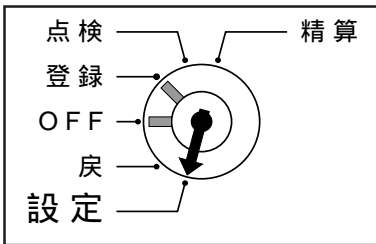
ワン
ポイント

丸め金額を“ 10 ”にすると「 10 円丸め」になり、“ 5 ”を入れると「 5 円丸め」になります。
丸め金額を“ 0 ”にすると丸めは行なわれません。ご購入時は“ 0 ”になっています。
(5 円丸め / 10 円丸めの操作例は 37 ページ)

消費税の課税方式の設定

モードスイッチを「設定」にすると、**出金**キーが「外税指定」キーに、**入金**キーが「内税指定」キーに、**#/替**キーが「非課税指定」キーになり、これらのキーと部門キーを押すだけで、簡単に課税方式の設定ができます。
なお、非課税のみの場合は、もっと簡単に設定することもできます。

モードスイッチの位置



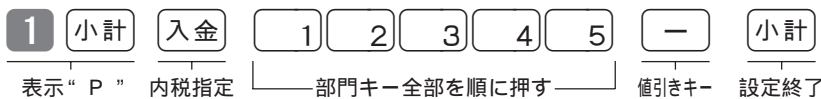
精算・設定用鍵 (PGM) でモードスイッチを「設定」に合わせます。
モードスイッチを「設定」にすると、表示窓の左側に「P」が表示されます。
その後、次のように操作を行います。

内税のみの設定の仕方

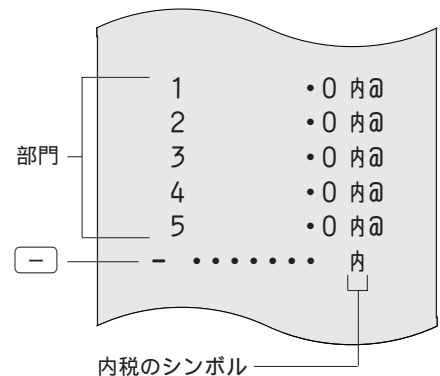
内税設定

すべての商品を「内税扱い」とするお店は
各部門キーに「内税」を設定します

モードスイッチ ⇒ 「設定」



内税設定の印字例



設定の仕方

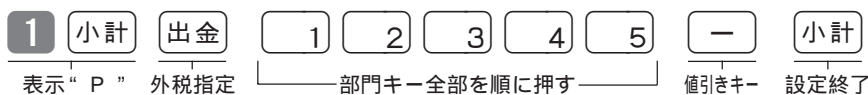
外税のみの設定の仕方

外税設定

すべての商品を「外税扱い」とするお店は
各部門キーに「外税」を設定します

お買い上げ時はこの設定を行なう必要はありません(オール課税の設定になっています)が、
「非課税方式レジスター (49ページ) からの変更など、他の方式から「外税のみの設定」に変更
する場合は、この設定を行なってください。

モードスイッチ ⇒ 「設定」



5 消費税の設定

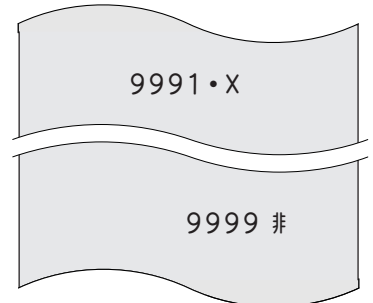
非課税のみの設定の仕方【A】

非課税方式レジ

すべての商品を「非課税扱い」とするお店で、登録時のレシートに、非課税シンボルの「非」を印字したくない場合は

「非課税方式レジスター」にします

非課税レジにしたときの印字例



モードスイッチ ⇒ 「設定」



ご注意

「非課税方式レジスター」の場合、外税や内税、非課税の指定を行っても受け付けません。
「非課税方式レジスター」の場合、すべての登録が「非課税扱い」となり、下記のシンボルや項目は印字しません。

すべてのモードでの課税シンボル 外、内、非、*
「登録」戻」での 課税対象額、税額
「点検」精算」での 課税対象額、税額、非課税額合計
「設定」(設定点検)での税関連の設定内容

上記のほかにハサミを使って簡単に「非課税方式レジスター」にすることもできます。



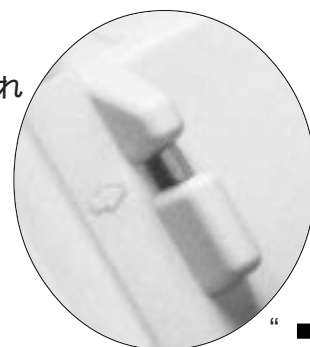
①モードスイッチを「OFF」にして、プリンターカバーの後方部を持ち上げて、カバーを取り外します。



②レシート用ロールペーパーを手前に取り出します。(切る必要はありません)



③レシート用ロールペーパーが置かれていた手前側の下部 の箇所(11ページ参照)のフィルムをはさみで切ります。



部の拡大

④取り出してあったロールペーパーを元の位置に戻します。

⑤プリンターカバー前面のツメを所定の穴に入れ、カバーを閉じて完了です。

ワンポイント

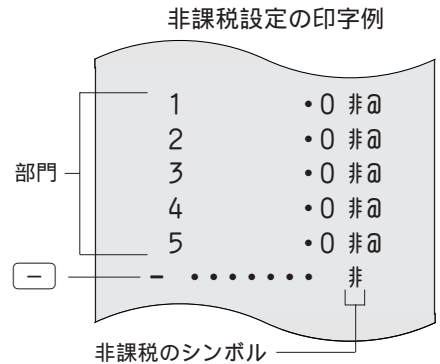
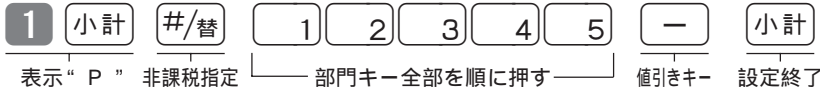
上記のような操作方法や、フィルムを切ったりして「非課税方式レジスター」にした機械を、他の課税方式に変更する(元の状態 = 課税レジスターに戻す)こともできます。⇒ 52ページ

非課税のみの設定の仕方【B】

非課税設定

すべての商品を「非課税扱い」とするお店で、登録時のレシートに、非課税シンボルの「非」を印字する場合は
各部門キーに「非課税」を設定します

モードスイッチ ⇒ 「設定」



外税/内税/非課税が混在の場合の設定の仕方 混在の設定

取り扱い商品が「外税」「内税」「非課税」と、混在しているお店は 各キーにそれぞれを設定します。

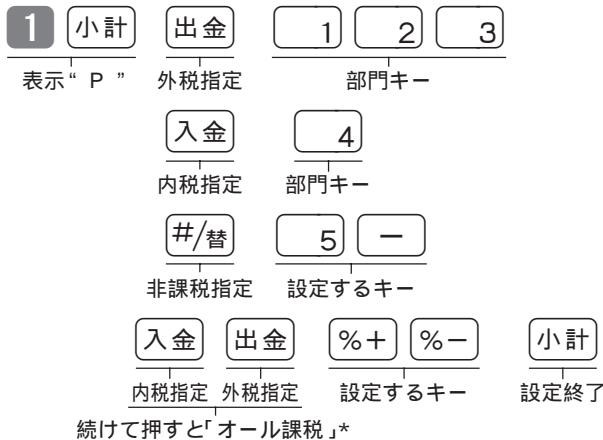
準備

それぞれのキー(部門キー、値引きキー、割引キー、割増しキー)を「外税」、「内税」、「非課税」のどれにするかを決めます。

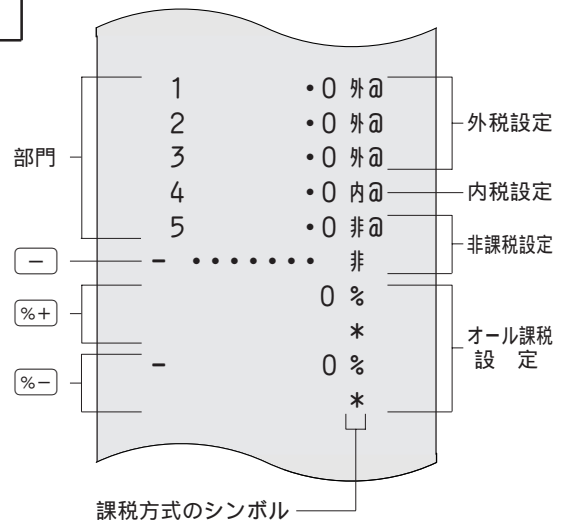
例 外税、内税、非課税を下記のように設定する

課税方式(使用するキー)	設定するキー
外税 (出金)	1 2 3 キー
内税 (入金)	4 キー
非課税 (#/替)	5 キー、- キー
オール課税* (入金 出金)	%+ キー、%- キー

モードスイッチ ⇒ 「設定」



各種課税方式設定の印字例



ワンポイント *オール課税について

外税、内税、非課税が混在している場合には、%+ %-には、外税・内税の両方を設定します。該当金額が按分計算されます。

税額を含んだ合計金額の端数を - キーで値引きしたい場合(これを「課税後値引き」と言います)は、- キーを非課税に設定します。(課税後値引きの解説と操作例は33ページ)

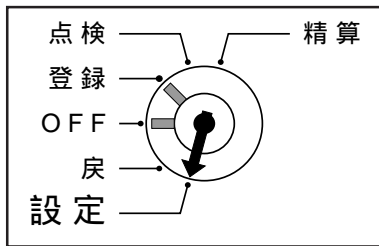
5 消費税の設定

消費税の内容に変更が生じた場合

本機は、消費税の変更が行なわれた場合の混乱を軽減するように、変更される税率と変更日をあらかじめ設定しておくことができます。

この設定をしておく、変更日から自動的に新しい税率で計算されるようになります。

モードスイッチの位置



精算・設定用鍵 (PGM) でモードスイッチを「設定」に合わせます。

モードスイッチを「設定」にすると、表示窓の左側に「P」が表示されます。

その後、「変更日」と「税率」を以下のように設定します。

消費税率の変更日と税率を設定する

消費税変更日と税率の設定

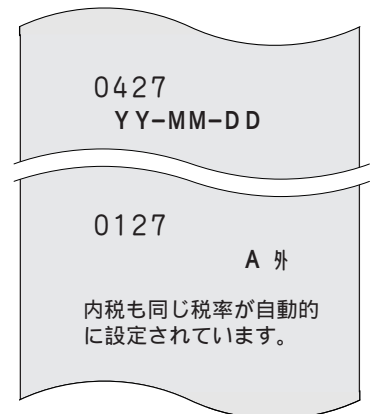
例 変更日が《19YY(または20YY)年 MM月 DD日》で、税率が《A%》の場合

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計 **4 2 7** 小計 **Y Y M M D D** 現/預
表示“P3” 変更日の設定コード 年 月 日 変更日設定

1 2 7 小計 **A** 現/預 小計
変更税率の設定コード 税率 税率設定 設定終了

変更日と税率設定の印字例



ご注意

年は「西暦年」の下2桁を入れます。(2000 00)
月と日は必ず2桁ずつ入れます。(1 ~ 9 01 ~ 09)
消費税の変更当日以後にこの設定を行なった場合は、設定後にモードスイッチを一旦「OFF」にしてください。
レジスター本体の日付は必ず設定しておいてください。

ワンポイント

万一上記の設定を行わずに、消費税の変更当日を迎えてしまったり、レジ本体の日付が設定してなかった場合は、以下の設定を行なってください。

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計 **1 2 6** 小計 **A** 現/預 小計
表示“P3” 現行税率の設定コード 新税率 設定 設定終了

このあと、モードスイッチを「登録」にすれば、すべての登録が新しい税率で計算されます。

設定の仕方

その他の消費税関連の設定

消費税関連の設定として、

税額の円未満の端数処理方法の設定

税額や課税対象額・税率・税シンボルなどの印字 / 非印字の設定

非課税方式レジ(49ページ参照)にしてしまった機械を元に戻す設定

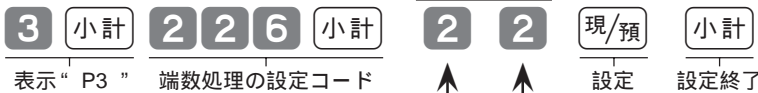
などがあります。

必要に応じてその設定を行なってください。

消費税額の円未満の端数処理方法を設定する 税額の端数処理の設定

例 消費税額の円未満の端数は、外税 / 内税とも「切捨て」にする

モードスイッチ ⇒ 「設定」



外税の端数処理方法

A	円未満 四捨五入	0
	円未満 切上げ	1
	円未満 切捨て	2

内税の端数処理方法

B	円未満 四捨五入	0
	円未満 切上げ	1
	円未満 切捨て	2

端数処理設定の印字例



ワンポイント

ご購入時は「20 (外税は切捨て、内税は四捨五入)」になっています。

設定の仕方

非課税方式レジにした機械を元に戻す 課税レジへの変更

モードスイッチ ⇒ 「設定」



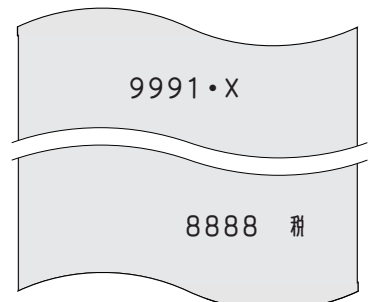
引き続き、部門キーその他をお店に合った課税方式に設定します。

外税のみの場合 ⇒ 48ページ

内税のみの場合 ⇒ 48ページ

外税、内税、非課税が混在の場合 ⇒ 50ページ

課税レジ設定の印字例



5 消費税の設定

税額や対象額、税シンボル等の印字 / 非印字を設定する 税関連の印字 / 非印字の設定

例 消費税関連の印字を下記のように設定する

桁	項目	設定内容
A	課税対象額と税額	外税対象額と外税額を印字する (内税対象額と内税額は印字しない)
	税率	印字する
B	消費税のシンボル	“外”、“内”、“非”ともに印字する

税関連印字設定の印字例



モードスイッチ ⇒ 「設定」



税率と課税対象額、税額の印字 / 非印字

A	税率	外税対象額	外税額	内税対象額	内税額	
	印字する	印字する	外税額は常に印字する		印字する	印字する
印字しない					印字しない	6
印字しない	印字する	5				
	印字しない	7				
印字しない	印字する	印字する	印字する	0		
		印字しない	印字しない	2		
	印字しない	印字する	1			
		印字しない	3			

税シンボル“外”、“内”、“非”の印字 / 非印字

B	外税(税1)シンボル	内税(税2)シンボル	非課税シンボル	
	印字する		印字する	印字する
印字しない				4
印字しない			印字する	2
			印字しない	6
印字しない		印字する	印字する	1
			印字しない	5
		印字しない	印字する	3
			印字しない	7

常に“0”を設定します

0



ワンポイント

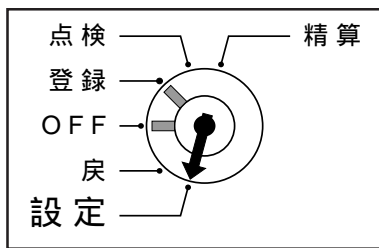
ご購入時は“010”（外税対象額、外税額、内税対象額、内税額ともに印字、税率は非印字、外税シンボルのみ非印字）になっています。

6 いろいろな設定の仕方

本機には、便利な機能が豊富に備えられています。必要に応じて設定をしてください。

ここでの説明項目	レジ番号の設定	54
	収入印紙必要額の設定	55
	%計算の端数処理方法の設定	55
	印字制御の設定	56
	部門の金額桁数制限の設定	57
	部門の単品現金売りの設定	58
	操作手順などの設定	59
	設定されている内容の確認	60

モードスイッチの位置



すべての設定は、精算・設定用鍵 (PGM) で、モードスイッチを「設定」に合わせて行ないます。

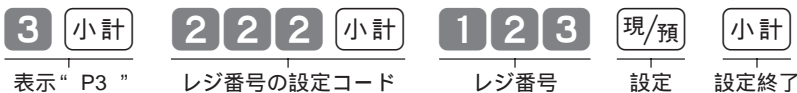
「設定」にすると表示窓の左側に「P」が表示されます。

レシート等に印字するレジ番号(マシン No.)を設定する レジ番号の設定

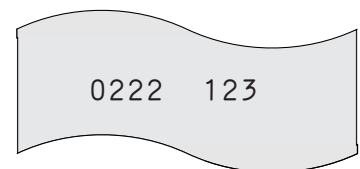
お店に 2 台以上のレジスターがある場合に、区別のためにお使いください。

例 レジ番号“ 123 ”を設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」



レジ番号設定の印字例



レジ番号は 0 ~ 9999 まで設定できます。
ご購入時は“ 0 ”(レジ番号は印字しない)になっています。
レジ番号の印字例(印字位置)は 13 ページをご覧ください。

6 いろいろな設定の仕方

領収書の収入印紙必要額が変更されたら 収入印紙必要額の設定

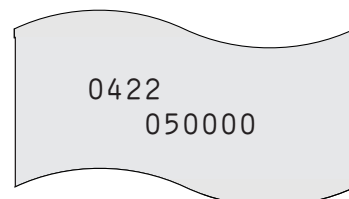
領収書の収入印紙必要額は現在 30,000円です。この金額が変更された場合、その額を設定してください。

例 収入印紙必要額「3万円」を「5万円」に変更する。

収入印紙必要額設定の印字例

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計 4 2 2 小計 5 0 0 0 0 現/預 小計
表示“P3” 印紙必要額の設定コード 収入印紙必要額 設定 設定終了



ワン
ポイント

収入印紙必要額は6桁(¥999,999)まで設定できます。

ご購入時は“30000”になっています。

外税設定で、消費税額を除いて¥30,000以上を収入印紙必要額としたい場合は

“31500(5%の消費税率のとき)”を設定します。

%計算の円未満の端数処理方法を設定する %計算の端数処理の設定

%+ または、%- を使って%計算をしたときに、円未満をどうするのかを設定します。

例 %+の円未満は「切捨て」に、%-の円未満は「切上げ」にする

モードスイッチ ⇒ 「設定」

端数処理設定の印字例

3 小計 7 2 2 小計 A B 2 1 現/預 小計
表示“P3” 端数処理の設定コード 設定 設定終了



%+の端数処理方法

A	円未満 四捨五入	0
	円未満 切上げ	1
	円未満 切捨て	2

%-の端数処理方法

B	円未満 四捨五入	0
	円未満 切上げ	1
	円未満 切捨て	2



ワン
ポイント

ご購入時は“00(%+、%- とともに四捨五入)”になっています。

6 いろいろな設定の仕方

レシートやジャーナルの印字方法を設定する

印字制御の設定

印字制御には、下記の内容があります。必要に応じて設定してください。

例 レシートの時刻印字を「印字しない」に設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」



戻し合計と時刻の印字 / 非印字

A	点検 / 精算時の 戻しキー、「戻」モードの合計印字	レシートの 時刻印字	
	印字する	印字する	0
	印字しない	4	
印字しない	印字する	1	
	印字しない	5	

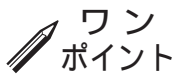
レシートの一連番号の印字 / 非印字

B	印字する	0
	印字しない	1

合計前の1行空きと明細の印字 / 非印字

C	レシートの合計印字 前の1行空き	ジャーナルへの 明細印字	
		あり	印字する
	印字しない		2
	なし	印字する	1
印字しない		3	

印字制御設定の印字例



ご購入時は印字制御の設定は「000」になっています。

6 いろいろな設定の仕方

部門に入力できる桁数を制限する

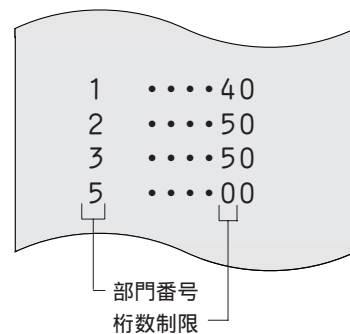
部門の金額桁数制限の設定

各部門キーごとに、登録できる商品単価の最高桁数を設定しておくことにより、登録ミスを少なくすることができます。

例 各部門キーに、下記の桁数制限を設定する

部門キー	桁数制限
1	4桁(¥9,999まで)
2	5桁(¥99,999まで)
3	5桁(¥99,999まで)
5	桁数制限なし(¥9,999,999まで)

桁数制限設定の印字例



モードスイッチ ⇒ 「設定」



桁数制限	
☆ 制限なし ¥1 ~ ¥9,999,999	: 0
☆ 1桁 ¥1 ~ ¥9	: 1
☆ 2桁 ¥1 ~ ¥99	: 2
☆ 3桁 ¥1 ~ ¥999	: 3
☆ 4桁 ¥1 ~ ¥9,999	: 4
☆ 5桁 ¥1 ~ ¥99,999	: 5
☆ 6桁 ¥1 ~ ¥999,999	: 6
☆ 設定単価以外の登録はできない	: 8



ワンポイント

登録時に、桁数制限を超えた金額を入れて部門キーを押した場合はエラーになります。
 部門キーに単価を設定して、その単価だけで登録したい場合、桁数制限「8」を設定します。
 (設定単価での登録 ⇒ 27ページ)
 ご購入時は、すべての部門キーが「0」(桁数制限なし)になっています。

設定の仕方

部門キーに単品現金売りを設定する

単品現金売りの設定

部門キーを押すだけで、レシートを発行(取引終了)したいときは、部門キーに《単品現金売り》を設定します。この場合は、預かり金の入力や釣銭計算ができなくなります。

例 部門キー に単品現金売りを設定する

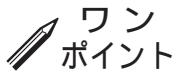
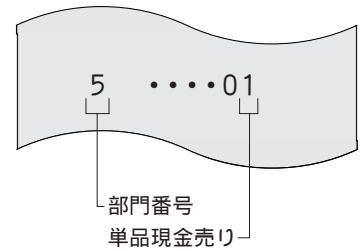
モードスイッチ ⇒ 「設定」

小計 小計 小計
 表示“ P3 ” 単品現金売りの設定コード 設定 部門 設定終了

単品現金売り

- ☆ 単品現金売りを行なわない :
- ☆ 単品現金売りを設定する :

単品現金売り設定の印字例



ご購入時は、すべての部門キーが 0 (単品現金売りを行なわない) になっています。

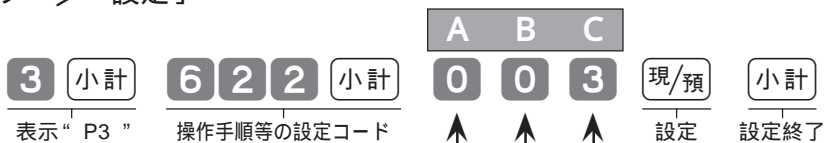
6 いろいろな設定の仕方

乗算の操作順、一連番号のリセットなどを設定する 操作手順などの設定

乗算登録の場合の「操作順序（数量×単価 or 単価×数量）および、レシート等に印字する「一連番号」や「領収書用一連番号」を、毎日「0001」から始める（日計明細の精算後に「0」にする）か、連続番号にする（日計明細の精算後に「0」にしない）のかなどを設定します。

例 「一連番号」と「領収書用一連番号」を日計明細の精算で「0」にしない

モードスイッチ ⇒ 「設定」



計算順やマイナス取引など

A	乗算の計算順序	マイナス取引	取引中止の操作	
	数量×単価	可とする	可とする	可とする
不可とする			不可とする	3
不可とする		可とする	可とする	0
		不可とする	不可とする	2
単価×数量	可とする	可とする	可とする	5
		不可とする	不可とする	7
	不可とする	可とする	可とする	4
		不可とする	不可とする	6

操作手順等設定の印字例



常に「0」を設定します

0

一連番号のリセット

C	日計明細精算後の一連番号	日計明細精算後の領収書一連番号	
	“0”にする	“0”にする	“0”にする
“0”にしない		“0”にしない	2
“0”にしない	“0”にする	“0”にする	1
	“0”にしない	“0”にしない	3

ご注意

乗算の計算順を「単価×数量」にした場合は、「日付・時刻の表示」ができなくなります（28ページ参照）。

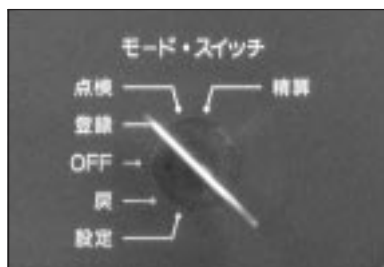


ご購入時は操作手順等の設定は「000」になっています。

7 消耗品の交換と補充

ロールペーパー(レシートおよびジャーナル用紙)の交換

ロールペーパーが少なくなると(約1m)赤い線が出てきます。お早めに新しいロールペーパーと交換してください。▶▶ ロールペーパーは「RP-4575(紙幅45×外径75mm)」です。



- ① モードスイッチを「登録」の位置にします。
- ② プリンターカバーの後方部を持ち上げて、カバーを取り外します。

レシートの交換方法



- ③ 残りのロールペーパーを、プリンター部に入る前の位置で切り離します。



- ④ プリンター内に残ったロールペーパーを **レシート送り** キー(ジャーナルの場合は **ジャーナル送り** キー)を押して、送り出します。
(手で引き出さないでください)



- ⑤ ロールペーパーは絶対に後ろへ引いたり、ひっぱったりしないでください。
(プリンター故障の原因になります)



- ⑥ 本体内のレシート用紙受け(ジャーナルの場合はジャーナル用紙受け)に残っているロールペーパーの芯を取り除きます。

ジャーナルの交換方法



- ③ **ジャーナル送り** キーを押して 20 cm 位ロールペーパーを空送りします。



- ④ 印字部分にかからない位置でロールペーパーを切り離します。



- ⑤ 巻き取りホルダーをホルダー受けからはずします。



- ⑥ 印字済みジャーナル用紙を巻き取りホルダーから横方向にずらしてはずします。

新しいロールペーパーを取り付けます。

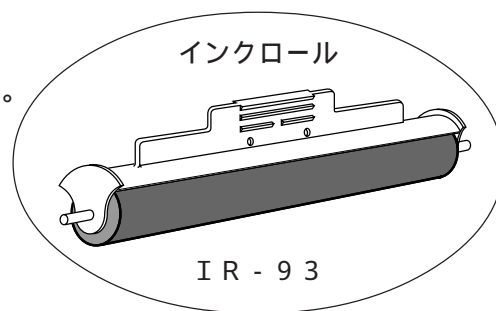
取り付け方は ⇒ 11 ~ 12 ページ

以下、本体内に残ったロールペーパーの取り除き方は、左側の「レシートの交換方法」の手順で行なってください。

インクロールの交換

印字が薄くなってきたら、新しいインクロールと交換してください。

▶▶ インクロールは「IR-93」です。



- ① モードスイッチを「OFF」にして、プリンターカバーの後方部を持ち上げて、カバーを取り外します。



- ② インクロールの中央部のツメを「クリップ」または「書類ばさみ」等でつまんで上へ引き抜きます。



- ③ 新しいインクロールを、引き抜いたのと逆の要領で、しっかりと差し込みます。(インクロールには、左右はありません)



- ④ プリンターカバー前面のツメを所定の穴に入れてからカバーを閉じます。

ご注意 

インクロールには、スタンプ用インクやほかのインクの補充は、絶対に行なわないでください。インク補充は、プリンター寿命を極端に縮め、故障の原因になります。必ず、新しいインクロールと「交換」してください。

7 消耗品の交換と補充

店名スタンプ用インクの補充

店名スタンプが薄くなってきたら、スタンプインクを補充してください。

▶▶ スタンプ用補充インクは「スーパーインクK」です。



- ① モードスイッチを「OFF」にして、プリンターカバーの後方部を持ち上げて、カバーを取り外します。



- ② レシート用のロールペーパーを手前に取り出します。
(切る必要はありません)



- ③ レシート挿入口の下にある「店名スタンプ」のつまみを持って、斜め上へ引き抜きます。

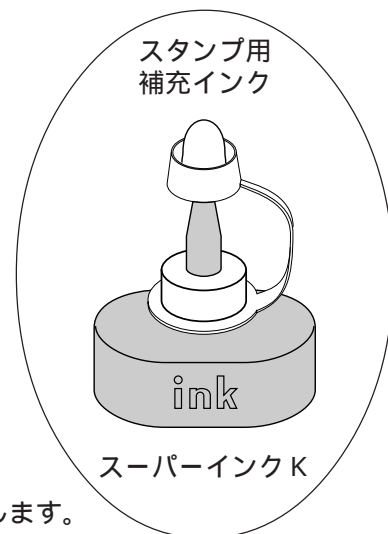


- ④ スタンプ台裏面の円形の穴 2ヶ所に、指定のスタンプ用補充インク(スーパーインクK)を 2 ~ 3 滴注入します。

- ⑤ スタンプ液がしみ込んでから、店名スタンプを引き抜いたときの逆の要領で、スタンプ面を上にして所定の位置に、しっかりと押し込みます。



- ⑥ レシート用ロールペーパーを元の位置に戻し、プリンターカバー前面のツメを所定の穴に入れてからカバーを閉じます。



ご注意

スタンプ用インクは必ず指定のインクを使用し、スタンプ以外には使用しないでください。
また、インク補充は、その効果が現われるまでに多少の時間がかかりますので、補充し過ぎないように注意してください。

領収書スタンプ用インクの補充

領収書スタンプが薄くなってきたら、スタンプインクを補充してください。

▶▶ スタンプ用補充インクは、店名スタンプ用と同じ「スーパーインクK」です。



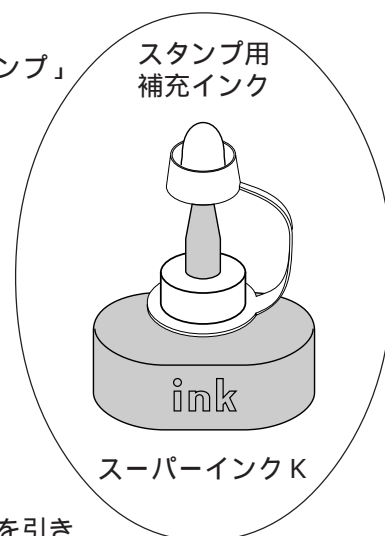
①モードスイッチを「OFF」にして、プリンターカバーの後方部を持ち上げて、カバーを取り外します。



②レシート切り取り口の手前にある「領収書スタンプ」の左右を持って、まっすぐ上へ引き抜きます。



③スタンプ台裏面の大きな円形の穴に、指定のスタンプ用補充インク(スーパーインクK)を2～3滴注入します。



④スタンプ液がしみ込んでから、領収書スタンプを引き抜いたときの逆の要領で、スタンプ面を向こう側にして、所定の位置に「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込みます。



⑤プリンターカバー前面のツメを所定の穴に入れてからカバーを閉じます。

ご注意 

スタンプ用インクは必ず指定のインクを使用し、スタンプ以外には使用しないでください。また、インク補充は、その効果が現われるまでに多少の時間がかかりますので、補充し過ぎないように注意してください。

消耗品の
交換と補充

8 製品仕様

カシオ CE-2600 - 5 / 5S / 5M の仕様

型 式	CE-2600-5(5部門、小型ドロアー) 5S(5部門、小型ドロアー) 5M(5部門、中型ドロアー)
キーボード部	ストローク方式 2 キーロールオーバー
表示部	発光ダイオード表示管 桁数 8 桁 CE-2600-5S/5M は 収納式回転表示器付き
印字部	2 シート活字輪選択方式 印字速度 約 2.5 行 / 秒 印字桁数 レシート・ジャーナル各12 桁 記録紙 幅 45 mm、外径 83 mm 以下の普通紙(推奨 RP-4575) 領収書スタンプ 縦 10 mm × 横 30 mm(必要に応じて領収書の発行可能) 店名スタンプ 縦 15 mm × 横 30 mm(レシートに自動印字)
最大演算桁数	置数・預かり金 8 桁 登録 7 桁 合計 8 桁 リピート 6 桁 ノンアド 8 桁、 %レート 整数 2 桁+小数 2 桁 税率 整数 2 桁+小数 4 桁 乗算数量 整数 4 桁+小数 2 桁
ドロアー	CE-2600-5/5S : 紙幣 4 種・硬貨 6 種 CE-2600-5M : 紙幣 5 種・硬貨 6 種 どちらも コイントレーは取り外し可、ドロアーロック錠付き、ドロアー・本体一体型
時計・日付機能	月差 ± 30 秒 通電状態・25 において) 2099 年までフルオートカレンダー
メモリー保護	バナジウムリチウム充電式電池内蔵 記憶保持 約 1 年 電池寿命 約 5 年
電源	AC 100 V ± 10 V 50 Hz / 60 Hz
消費電力	待機時 6 W 最大 12 W モードスイッチ「OFF」時 6 W
周囲温度・湿度	0 ~ 40 10 % ~ 90 %
外形寸法	5/5S : 幅 330 奥行 360 高さ 215 mm(ドロアー含む) 5Sの回転表示器を出した高さ 265 mm 5M : 幅 400 奥行 450 高さ 235 mm(ドロアー含む) 回転表示器を出した高さ 285 mm
重量	CE-2600-5/5S : 約 6.5 Kg(ドロアー含む) CE-2600-5M : 約 10.5 Kg(ドロアー含む)
オプション	防水カバー WT-68
消耗品	記録紙 RP-4575(紙幅 45 mm、外径 75 mm) インクロール IR-93 店名スタンプ用 / 領収書スタンプ用補充インク スーパーインク K

記憶保持用電池について

本機は、長期間(約 1 年間)未使用状態でも、記憶(メモリー)が保護されていますが、万一時刻や日付が消えている場合は、充電不足ですから充電(差し込みプラグをコンセントに差し込む)を行なってください。

9 索引(さくいん)

あ・ア	
預かり金(現金売り/預かり金キー)	7,15
後レシート(発行)	8,30
在高・ありだけ(現金の)	26,40

い・イ	
一部現金	39
一万円札入れ	5
一連番号(レシートの)	14,59
一括取消(取引中止)	22
インクロール	5,62,69
印字制御	56

う・ウ	
内税(扱い、方式)	10,48

え・エ	
エラー	57,70
演算桁数	65
円未満の端数	10,34,35,52,55

お・オ	
オートチェック機能(日付の)	13
お釣り表示(合計/お釣り表示)	8
オプション	65
オペレーター用鍵(OP)	6

か・カ	
回転表示窓	6,8
貸し売り(キー)	7,38
課税後値引き	33,50
課税シンボル	49
課税レジスター(課税レジ)	49,52

き・キ	
キーボード	6,7
期間集計	41,44
強制解除(キー)	7,70
金額指定領収書	20

く・ク	
クリア(キー)	7,21,31
クリア(ゴハサン)	26,42

け・ケ	
桁数制限	57

月間日別集計	41,43
券売り(キー)	7,38
現金売り/預かり金(キー)	7,15
検銭板	6

こ・コ	
コイントレー	6
合計/お釣り表示	8
硬貨入れ	6
5円丸め/10円丸め	10,37,47
ゴハサン(クリアー)	26
個別点検(部門の)	40
混在	10,50

さ・サ	
在高・ざいだけ(現金の)	26,40
さかのぼり訂正	36
差し込みプラグ	6,65,69

し・シ	
時間帯別集計	41,42
時刻	14,31,45,56
紙幣入れ	6
ジャーナル	5,12,14,61
ジャーナル印字確認窓	5
ジャーナル送り(キー)	7,12,61
ジャーナル用紙受け	12
ジャーナル用紙挿入口	12
ジャーナル用紙排出口	12
ジャーナル巻き取りホルダー	5,12,61
10円丸め(5円丸め/10円丸め)	10,37,47
収入印紙貼付欄	19
収入印紙必要額	55
出金(キー)	7,32
純売上	25,26,40,44
小計(キー)	7,14,15
乗算(登録)	14,16
乗算/日時(キー)	7,16,31
シンボル(税の)	14,48,50,53
信用売り(キー)	7,39

す・ス	
数点売り	16
スタンプ用補充インク	63,64

9 索引(さくいん)

せ・セ

精算(モードスイッチの)	6,25,42
精算・設定用鍵(PGM)	6,25,42,45,48,51,54
設定(モードスイッチの)	6,45,48,51,54
設定単価	27,57
設定点検	60

そ・ソ

総売上	25,26,40,44
外税(扱い、方式)	10,15,48

た・タ

単価×数量	28,59
単価設定(部門の)	27,46
単品売り	15
単品現金売り(部門の)	58
単品登録	14,15

ち・チ

置数(キー)	7,21
置数訂正	21
中止(訂正/中止キー)	7,22
直前訂正	22

つ・ツ

つり銭(計算)	15,16
---------	-------

て・テ

訂正/中止(キー)	7,22
点検(モードスイッチの)	6,40
店名スタンプ	3,5,14,18,63,69

と・ト

登録(モードスイッチの)	6,9,15,24,27
特別地方消費税	10
取引中止(一括取消)	22,59
ドロアー(引き出し)	5,32,70
ドロアー鍵	5
ドロアーロック錠	5,70

な・ナ

に・ニ

日時(乗算/日時キー)	7,31
日計明細	25,41,42
入金(キー)	7,32

ぬ・ヌ

ね・ネ

値引き(キー)	7,14,33
---------	---------

の・ノ

ノンアド印字	14,29
ノンアド/両替(キー)	7,17,29

は・ハ

端数(処理、値引き)	10,33,34,35,37,52,55
------------	----------------------

ひ・ヒ

非課税(扱い、方式)	10,49,50
非課税方式レジスター(非課税方式レジ)	49,52
引き出し(ドロアー)	5,70
日付	14,31,45
表示窓	6,8,15,17,31,39,45

ふ・フ

付属品	5
部分累計	41,44
部門(キー・番号)	7,13,15,40,46
プリンターカバー	5,11
分割処理	39

へ・ヘ

返品戻し(処理)	23
----------	----

ほ・ホ

防水カバー	65
奉仕料	10
ホルダー受け(巻き取りホルダー受け)	12,61,69

ま・マ

マイナス(キー)	7,33
マイナス取引	59
巻き取りホルダー(ジャーナル巻き取りホルダー)	5,12,61,69
巻き取りホルダー受け	12,61
マグネット用金属板(検銭板)	6
マシン No.(レジ番号)	13,54
丸め(5円丸め/10円丸め)	10,37,47
万円(キー)	7,30

み・ミ

9 索引(さくいん)

む・ム	
め・メ	
明細印字	14,56
も・モ	
モード鍵	5,6
モードスイッチ	6,15,23,24,25,27,40,42,45,48,51,54
戻し(モードスイッチの)	6,23
戻し(キー)	7,24,36,56
戻しモード	23,56
や・ヤ	
ゆ・ユ	
よ・ヨ	
ら・ラ	
り・リ	
リポート(登録)	14,17
両替(ノンアド/両替キー)	7,17
領収書	14,18,19,20
領収書一連番号	14,18,59
領収書スタンプ	5,14,64,69
領収書発行(キー)	7,18,19,20
る・ル	
れ・レ	
レシート	5,11,13,61
レシート送り(キー)	7,11,61
レシートスイッチ	6,8,30,69
レシート発行(キー)	7,30
レシート発行窓	5
レシート用紙受け	11
レシート用紙挿入口	11
レシート用紙排出口	11
レジ番号(レジスターの番号)	13,54
ろ・ロ	
ロールペーパー	5,11,61,69
わ・ワ	
割引(キー)	7,14,34,47
割引率	34,47
割増(キー)	7,35,47
割増率	35,47
アルファベット	
O F F(モードスイッチの)	6,13
O P(オペレーター用鍵)	6
P G M(精算・設定用鍵)	6,25,42,45,48,51,54

テレビやラジオの近くでは使用しないでください

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本マニュアルの著作権、およびマニュアル中に記載されているソフトウェアに関するすべての権利は、カシオ計算機株式会社が所有しております。カシオ計算機株式会社の書面による同意なしには本マニュアルおよびソフトウェアの一部または全部を問わず、複製し頒布することを禁じます。
本マニュアルおよびソフトウェアは、将来予告なしに変更することがあります。

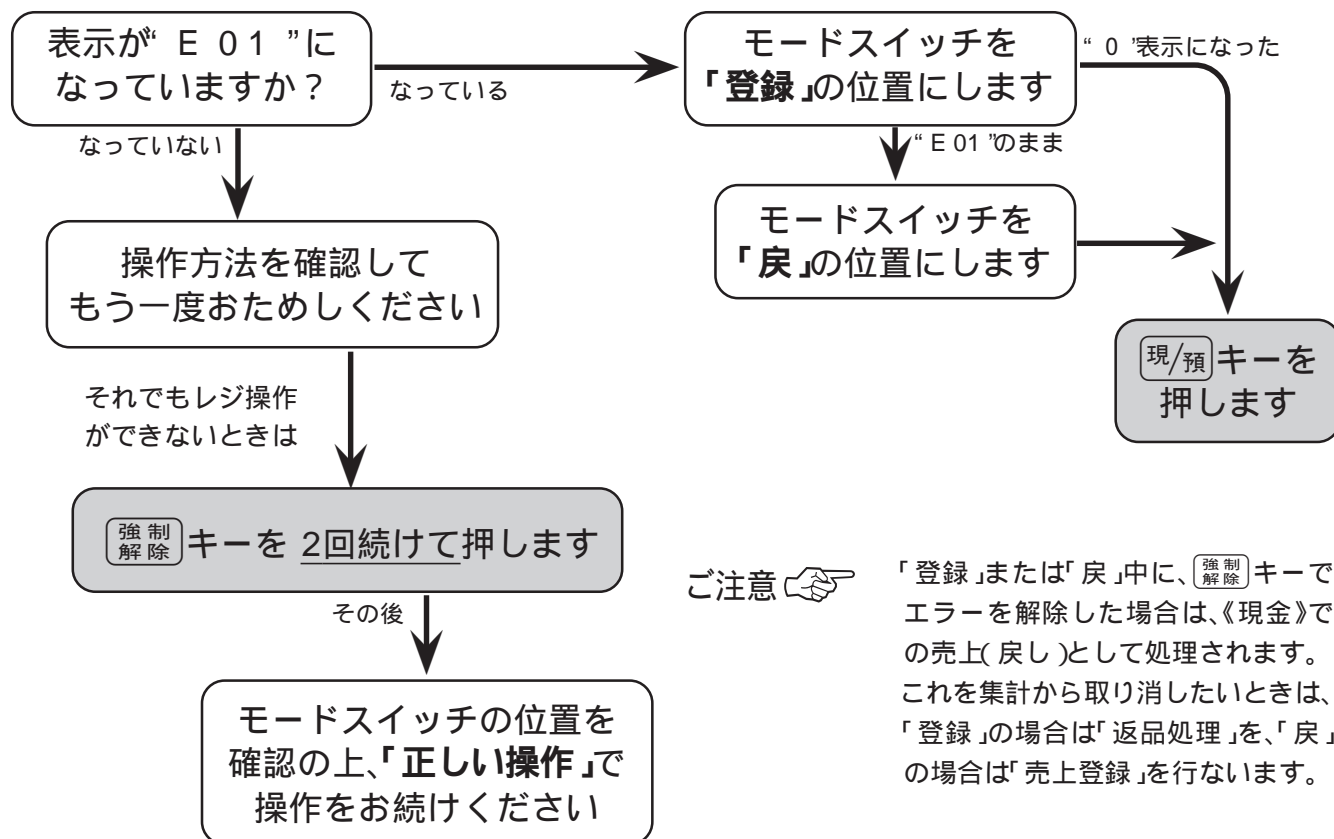
故障かなと思う前に

機械が全然作動しない、または、時々おかしくなる等の場合は、故障と思いがちですが、その前に次の点をお確かめください。

こんなとき	ここをお確かめください
ドロア(引き出し)が開かない	硬貨や紙幣がはさまっていませんか？
表示がつかない	差し込みプラグがコンセントからはずれたり、はずれかかっていますか？
	コンセントまでまちがいなく電気が流れていますか？
レシート、領収書、または、ジャーナルが発行されない	紙づまりを起こしていませんか？
	レシートが発行されないときは、レシートスイッチが「停止」になっていませんか？ ⇒ 8ページ
	ロールペーパーは残っていますか？ ⇒ 61ページ
ジャーナルが巻き取られない	ジャーナル用紙の初めが、巻き取りホルダーにきちんとセットされていますか？ また、巻き取りホルダーはホルダー受けに確実にセットされていますか？ ⇒ 12ページ
	紙づまりを起こしていませんか？
印字がうすい、または、印字ムラがある	インクロールが古くて、インク切れの状態ではありませんか？ ⇒ 62ページ
	インクロールやスタンプが正しくセットされていますか？ ⇒ 62~64ページ
店名スタンプがうすい 領収書スタンプがうすい	店名スタンプ、領収書スタンプが、インク切れの状態ではありませんか？ ⇒ 63、64ページ
	店名スタンプ、領収書スタンプが正しくセットされていますか？ ⇒ 63、64ページ
日付・時刻が消えてしまった	内蔵バッテリーが充電不足の状態ではありませんか？ ⇒ 65ページ

うまく動かないときは

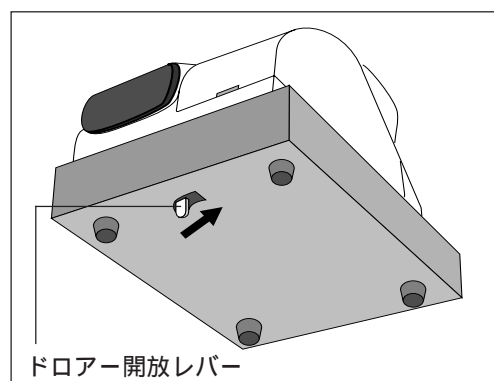
レジ操作中に、エラー音が「ピーッ」と鳴ることがあります。これは、機械が操作ミスを検出したしるしですが、通常はエラーの自動解除機能によりそのまま正しく操作を続けることができます。操作ミスの内容によっては、エラーの自動解除後でも、それ以後の操作ができなくなることもあります。このときは以下のようにしてください。



ドロアー(引き出し)が開かなくなったとき

万一、停電や故障などでドロアーが開かなくなったときは、ドロアー底面の金具(ドロアー開放レバー)を矢印の方向に動かすと開きます。

* ドロアーロック錠がかかっている場合は開きませんので、ロックを解除してから行なってください。



保証およびアフターサービスについて

保証書はよくお読みください 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。
保証書（別に添付しています）は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

修理を依頼されるときは まず 69、70ページの「こまったときには」に従って調べていただき、直らないときは次の処置をしてください。

保証期間中は
保証書の規定の通り、お買い上げの販売店、またはカシオサービスセンターが修理をさせていただきます。保証書をご用意のうえ、お客様相談センターへご連絡ください。
保証期間を過ぎているときは
お買い上げの販売店、またはお客様相談センターへご依頼ください。
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

アフターサービスなどについて疑問なことは お買い上げの販売店、お客様相談センターにお問い合わせください。
カシオ製品のアフターサービス業務は、カシオテクノ株式会社が担当いたします。

消耗品のお申し込みは お買い上げの販売店へ機種名を告げてお申し込みください


CE-2600 の消耗品

ロールペーパー：RP-4575-TW（紙幅 45 × 外径 75 mm）
インクロール：IR-93
店名スタンプ用 補充インク：スーパーインクK
領収書スタンプ用

カシオレジスターお客様相談窓口

製品の機能、操作などに関するご質問に、お電話でお答えいたします。
修理の受付、お電話による問診をいたします。
また、必要に応じ修理の手配をいたします。

カシオレジスターお客様相談センター

 **0570-001166**
市内通話料でOK
ナビダイヤル 市内通話料金のみでご使用いただけます。

受付時間：月曜日～土曜日
AM9:00～12:00 PM1:00～5:30
（日曜・祝日・年末年始などを除く）

携帯電話・PHSなどをご利用の場合は、03-5294-7315（東京）をご利用ください。

カシオ サービスセンター

北海道	札幌	仙台	仙台	北陸	金沢
東北	盛岡	仙台	仙台	東海	名古屋
関東	宇都宮	水戸	高崎	近畿	京都
	高崎	宇都宮	水戸		大阪
	宇都宮	水戸	高崎	中国	岡山
	水戸	高崎	宇都宮		広島
	高崎	宇都宮	水戸	四国	高松
	宇都宮	水戸	高崎	九州	福岡
	水戸	高崎	宇都宮		熊本
	高崎	宇都宮	水戸		鹿児島
信越	新潟	長野	長野		

* その他、26カ所の出張所があります。

店名・住所

販売店（問い合わせ）先を明記しておきましょう



()

担当者